

F

ナビゲーションの設定

地図画面の表示設定をする	F-2
案内画面の設定をする	F-4
ランドマーク表示の設定をする	F-8
自車マークの種類を設定する	F-9
現在地(自車)の位置を変更する	F-10
VICS表示の設定をする	F-11
音声案内の音量調整／詳細設定をする	F-12
平均時速を設定する	F-13
登録地点の編集	F-14
登録地点を並び替える	F-18
自宅／登録地点の位置を修正する	F-20
自宅／登録地点を削除する	F-21
SDカードから地点を登録する	F-22
パーソナルHPと同期について	F-23
走行軌跡を使う	F-24

地図画面の表示設定をする




メイン画面／右画面や地図色、情報バー表示などの設定ができます。

1

MENU を押し、**設定** → **NAVI設定** → **表示** → **地図表示設定** をタッチする。





2

表示したい項目を選んで設定する。

メイン画面用地図設定／右画面用地図設定	
名称の文字サイズ	地図に表示されている名称の文字サイズを変更
吹き出しを表示	高速道路の出入口、主要交差点の交差点名を吹き出しで表示する／表示しない 吹き出し  ※表示は収録されているデータに基づいて行うため、収録されていない交差点では表示しません。
標高地図を表示	地図の縮尺が10 km以上の画面で、詳細な地形地図にする／しない
地図モード	地図表示(方位)を設定できます。(B-4) 北向き …… 北方向を上 進行方向 …… 進行方向を上 3D …… 3D表示
3D 視角調整	3D表示の角度を調整  …… 角度を下げる  …… 角度を上げる
右画面に地図表示 (右画面用地図設定のみ)	右画面に地図を表示する／表示しない

地図色設定

昼夜切り替え	時間連動 …… 日付、時間と自車位置を考慮し、地図色を切り替え 昼 / 夜 …… 昼モード／夜モードに固定 スモール連動 …… 車のライトをONにすると夜モードの色に、ライトをOFFにすると昼モードの色に自動的に切り替え
地図切り替え	ノーマル …… 道路・文字が標準的に表示 道路メイン …… 詳細地図で国道と一般道を識別しやすくするため、道路をしっかりと表示 レトロ …… 彩度を落とした落ち着いた色調で表示
標高地図色	季節連動 …… GPSからの日付情報をもとに3月～5月は春、6月～8月は夏、9月～11月は秋、12月～2月は冬と自動的に切り替え 標準 / 春 / 夏 / 秋 / 冬 …… 標準色や各季節色に固定

情報バー表示設定	
MAPCODEを表示	<p>マップコードを表示する／表示しない(現在地表示時は除く。)</p>  <p>情報バー 10:00 MAPCODE</p>
地図情報を表示	<p>住所名 …住所名を表示 道路名 …道路名を表示</p> <p>※住所名を選んだ場合は周辺の名称を表示し、道路名を選んだ場合は地図データに収録されている道路を走行しているとき道路名を表示します。</p> <p>※道路名表示ができない場合は周辺の住所を表示します。</p> <p>※GPS衛星電波の誤差により、実際に走行している道路名が出なかったり、近くの別の道路名が出る場合もあります。</p>  <p>10:00 地図情報(例)</p>
AUDIO 情報を表示	<p>現在地表示時に、再生中の曲名や周波数、放送局名などを表示する／表示しない</p> <p>※BLUETOOTH Audio再生時は曲名が表示されない場合もあります。</p>
その他設定	
緯度・経度を表示	<p>地図画面(現在地表示時は除く。)に、緯度・経度を表示する／表示しない</p>  <p>10:00 緯度・経度</p>
登録地点を表示	<p>登録地マークを表示する／表示しない</p>  <p>10:00 登録地マーク</p>

案内画面の設定をする

ルート案内時に表示する内容を設定します。

1

MENU を押し、 **設定** → **NAVI設定** → **表示** → **ルート案内設定** をタッチする。

：ルート案内の設定画面が表示されます。

2

設定したい項目を選んでタッチする。

全ルートの表示	ルート探索終了後、ルート全表示する／全表示しない ※ しない に設定していても、複数ルート探索後はルート全表示となります。
交差点情報の表示	走行中、常に交差点情報を表示する／表示しない (ルート案内時に曲がる方向を黄色の矢印で表示) ※ 案内中のみ をタッチするとルート案内時のみ交差点情報を表示します。
ルート色の表示	ピンク …… 設定ルートの色をピンクで表示 イエロー …… 設定ルートの色をイエローで表示 ※ ピンク / イエロー のどちらを選んでも有料道路の設定ルートは青色になります。
ETCレーンの表示	料金所の手前でETCレーンを表示する／表示しない  ▶ をタッチすると、一時的にETCレーン表示を消します。 (再度表示するには ◀ をタッチ)
ルート情報の表示	ルート情報を表示する／表示しない  * 1… 詳細 をタッチすると、特徴や施設情報などの詳細情報を表示できます。(探索したルートに高速道路がある場合でも、その高速道路に情報がない場合、ボタンは表示されません。)走行中は詳細情報は表示できません。 * 2…ルート案内中に高速道路または有料道路を走行中 SA/PA をタッチすると、サービスエリア／パーキングエリアのみルート情報を表示します。探索したルートに高速道路がある場合でもその高速道路にサービスエリア／パーキングエリアがないときは選べません。 * 3…経由地や各ポイントなどへの到着時間や距離を表示します。

ハイウェイモードの表示	高速道路／一般有料道路走行時のみルート情報を表示する／表示しない
JCTビューの表示	<p>JCTビューを 表示する／表示しない</p> <p>▶ をタッチすると、一時的に JCTビュー表示を消します。 (再度表示するには ◀ をタッチ)</p> 
交差点拡大図の表示	<p>交差点拡大図を 表示する／表示しない</p> <p>▶ をタッチすると、一時的に 交差点拡大図表示を消します。 (再度表示するには ◀ をタッチ)</p> <p>バーの長さによって交差点までの 残距離の目安を表示</p> 
リアル3D表示	<p>リアル3D交差点を 表示する／表示しない</p> <p>▶ をタッチすると、一時的に リアル3Dの表示を消します。 (再度表示するには ◀ をタッチ)</p> 
方面看板の表示	<p>走行中は常に方面看板を 表示する／表示しない</p> <p>▶ をタッチすると、一時的に 方面看板表示を消します。 (再度表示するには ◀ をタッチ)</p> <p>※ 案内中のみ をタッチするとルート案内時のみ方面看板を表示し ます。</p> <p>※ する / 案内中のみ に設定している場合、ルート案内時に進む 方向を黄色の矢印で表示します。</p> 
AV画面中の案内割込み	<p>オーディオ画面表示中に左折や右折などの情報がある場合、ルート 案内画面に切り替える／切り替えない</p> <p>※ルート案内終了後、オーディオ画面に戻ります。</p> <p>※ ▶ をタッチするとルート案内画面を一時的に消します。</p>
盗難多発地点案内	<p>地図上に盗難多発地点を表示する／表示しない</p> <p>※盗難多発地点マークは地図の縮尺スケールが200 m以下で表示 されます。</p>
目的地方向を表示	<p>自転車マークから目的地まで直線で表示する／表示しない</p>

案内画面の設定をする



アドバイス

交差点情報の表示について

- 交差点情報は次の案内ポイントまでの距離と曲がる方向、交差点の名称を表示します。(表示される距離は目安です。実際の距離とは異なる場合もあります。)
- 次の交差点が10 km以上の場合には交差点情報マークに“みちなり”と表示されます。
- 次の案内ポイントまでにレーン情報がある場合、交差点情報の下にその交差点までの距離とレーンガイドを表示します。



ETCレーンの表示について

- ETCレーン表示は、ETC車載器未接続時でも表示されます。
- 表示は地図ソフトに収録されているデータに基づいて行うため、
 - ・データが収録されていないETCレーンでは、ETCレーン表示はしません。
 - ・データは地図ソフト作成時のものであるため、表示された内容が実際とは異なる場合がありますのでご注意ください。

ルート情報の表示について

- “ルート情報の表示” **する** に設定すると、ルート探索をしてルート案内に従って走行しているとき、道路名称、曲がる方向/距離、高速道路/一般有料道路の各区間ごとの料金や情報などを表示します。ルート情報は、ルート案内時とデモ走行時に表示できます。
- VICS 情報を受信している場合、その区間の渋滞状況やVICS 情報マークを表示します。

ハイウェイモードの表示について

- “ルート情報の表示” **する** に設定すると、高速道路/一般道路の情報も表示する設定になるため、“ハイウェイモードの表示”は選べなくなります。
- ハイウェイモードを表示する設定にしている場合、ルートを引きいていないと表示されません。

JCTビューの表示について

- 高速道路や都市高速道路のJCT分岐や都市高速道路の出口(ランプ)が近づくと、その付近の案内図を右画面に表示します。案内図には、方面案内とともに、曲がるべき方向が表示されます。案内が終わると、もとの画面に戻ります。
- 表示は、地図ソフトに収録されているデータに基づいて行うため、
 - ・データが収録されていない分岐点では、JCTビューはしません。
 - ・データは地図ソフト作成時のものであるため、表示された内容が実際とは異なる場合がありますので、ご注意ください。
- 地図ソフトでは、JCTビューは、高速道路や都市高速道路の一部に対応しています。

交差点拡大図の表示について

- 主要な交差点に近づくと、その交差点の拡大図を右画面に表示します。拡大図には、交差点名やランドマークとともに、曲がるべき方向が矢印で表示されます。
- GPS衛星からの電波が受信できず、正しい測位ができない場合や、GPSデータの誤差が大きい場合は、交差点拡大図機能は正常に働きません。また、連続する交差点間の距離が短すぎる場合は、この機能は働きません。
- 表示は、地図ソフトに収録されているデータに基づいて行うため、
 - ・データが収録されていない交差点では、交差点拡大図表示はしません。
 - ・交差点によっては、交差点名やランドマークが表示されないものもあります。
 - ・データは地図ソフト作成時のものであるため、表示された内容が実際とは異なる場合がありますので、ご注意ください。



アドバイス

リアル3D表示について

ルート案内時、札幌市、仙台市、さいたま市、千葉市、東京23区、横浜市、川崎市、相模原市、新潟市、静岡市、浜松市、名古屋市、京都市、大阪市、堺市、神戸市、岡山市、広島市、北九州市、福岡市、熊本市の一部交差点でリアル3D交差点(立体的デザイン)を表示します。

方面看板の表示について

交差点まで距離が短い場合、方面看板は表示されません。

AV画面中の案内割込みについて

- 本機を操作している間は、ルート案内画面に切り替わらない場合があります。
- ルート案内画面に切り替わった際に本機を操作するとAV画面に戻らない場合があります。

盗難多発地点案内について

- 盗難多発地点の詳細情報を見るには、地図をスクロールして盗難多発地点に合わせ **設定** → **施設詳細** をタッチしてください。
- 盗難多発地点は青森県、岩手県、宮城県、福島県、群馬県、埼玉県、千葉県、石川県、福井県、山梨県、長野県、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、島根県、岡山県、広島県、山口県、香川県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、鹿児島県、沖縄県に対応しています。
- 盗難多発地点のマークの表示は盗難の危険が高い順に赤色→黄色→青色で表示します。(地域により基準は異なります。)
- 盗難多発地点を目的地に設定した場合、メッセージと音声の後にルート探索を開始します。目的地付近を走行するとメッセージと音声でお知らせします。
- 3D表示ではマークの表示はされますが、地図画面上に“車上ねらい多発地点”は表示されません。また、**設定** をタッチして詳細情報を確認することもできません。詳細情報を確認したい場合は、地図表示を切り替えてください。

ランドマーク表示の設定をする

特定の施設を探したいとき、または道しるべとして利用したいときなどは、各施設を地図上にマークで表示させることができます。

1 **MENU** を押し、 **設定** → **NAVI設定** → **表示** → **ランドマーク設定** をタッチする。

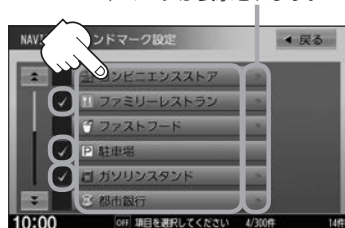
：ランドマーク設定画面が表示されます。

2 リストから表示したいジャンルを選んでタッチする。

：詳細施設が表示されます。

※ランドマーク名横に▶マーク(詳細施設)がない場合は、選んだジャンルに✓印が付き、設定が完了します。

詳細施設がある場合は
▶マークが表示されます。



✓印を付けた数
(最大300件まで)

3 リストから表示したい詳細施設を選んでタッチする。

：選んだ施設に✓印が付きます。

※ **全選択** をタッチすると全施設に✓印が付きます。

■ ランドマークの表示をやめる

① 上記手順 **2** で表示をやめたいジャンルを選んでタッチする。

※ランドマーク名横に▶マーク(詳細施設)がない場合は、✓印が消え、設定が完了します。

② 詳細施設をタッチする。

：✓印が消えます。

※全解除したい場合は、 **全解除** をタッチします。



4 **戻る** をタッチする。

：選んだジャンルに✓印が付きます。



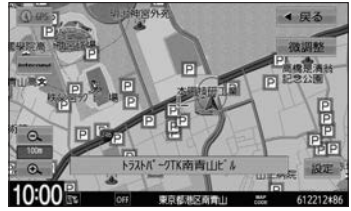
アドバイス

- ランドマーク表示は、縮尺スケールが400 m以下の場合に表示されます。
- 複数の施設を表示する場合、情報がたくさんある地域では、地図がマークだらけになり、マークが重なって見づらくなります。不要な施設は表示をやめることをおすすめします。
- ランドマークにカーソル(→)を合わせると、地図画面上に施設名が表示されます。

設定 → **施設詳細** をタッチすると施設の詳細情報を見ることができます。

施設に電話番号が収録されている場合 **電話する** が表示されます。**電話する** をタッチすると、メッセージが表示されるので **はい** を選ぶと発信中画面を表示し、相手につながると通話中画面になります。(BLUETOOTH対応の携帯電話を接続する必要があります。)

※携帯電話を接続(登録)していない場合、**電話する** は選べません。(ボタンは暗くなります。)



詳細情報画面



自車マークの種類を設定する

自車マークの種類を選ぶことができます。

1

MENU を押し、**設定** → **NAVI設定** → **表示** → **カーマーク設定** をタッチする。

：カーマーク設定画面が表示されます。

2

マークの種類を選んでタッチする。



現在地(自車)の位置を変更する

走行環境やGPS衛星の状態などにより、現在地(自車)マークの位置／角度が実際の車の位置／角度とずれることがあります。GPS衛星電波をさえぎる障害物のない見晴らしの良い場所を、一定速度でしばらく走行すると、自動的に現在地(自車)マークの位置／角度が修正されますが、下記の手順で、ご自分で修正することもできます。

- 1 地図をスクロールし、自車マークを表示する場所にカーソル(—|—)を合わせる。



- 2 **MENU** を押し、**設定** → **NAVI設定** → **表示** → **自車位置設定** をタッチする。
：自車位置設定(位置)画面が表示されます。

- 3 カーソル(—|—)の位置を確認し、必要であれば微調整して修正する。

- 4 **セット** をタッチする。
：自車位置設定(角度)画面になります。

最も詳細な地図を選んでおくと、より正確な位置の修正ができます。



カーソル(—|—)

- 5 矢印をタッチして、現在地(自車)マークの角度を修正し、**セット** をタッチする。

：修正した現在地の地図画面が表示されます。



5-2



現在地から目的地までのルート探索をする際、現在地(自車)マークの位置／角度がまちがっている場合は、必ず修正してください。

VICS 表示の設定をする

地図画面にVICS情報(レベル3)を表示する道路や表示する項目の設定をすることができます。

1

MENU を押し、**設定** → **NAVI設定** → **VICS** をタッチする。

: VICS表示設定画面が表示されます。

2

表示したい道路を選んでタッチする。

: 表示灯が点灯/消灯し、マークや矢印の表示/非表示が切り替わります。

一般道	一般道路に対し交通情報を表示
有料道	有料道路に対し交通情報を表示



3

表示したい項目を選んでタッチする。

: 表示灯が点灯/消灯し、選んだ項目の表示/非表示が切り替わります。

規制	規制情報がある場合に表示
点滅	渋滞情報などの矢印を点滅表示
駐車場	駐車場情報がある場合に表示
渋滞無し	渋滞なし情報がある場合に表示
渋滞混雑	渋滞や混雑情報がある場合に表示



表示灯



アドバイス

- 表示したい項目の表示灯を点灯させても、VICS情報が表示されない場合は、表示中の地域に情報がない、または表示中の縮尺がVICS情報表示できない縮尺であることが考えられます。
- 情報が多い場合は、VICS情報表示するまでに数秒かかることがあります。
- VICS情報表示は、地図スクロール中はデータ処理のために消える場合がありますが、スクロールを止めると表示されます。
- 地図画面にVICS情報を表示する場合は、VICS情報を受信する設定にし、VICS放送局を受信してください。

音声案内の音量調整／詳細設定をする

音声案内の音量調整や合流案内／踏み切り案内などの詳細設定ができます。

1

MENU を押し、**設定** → **NAVI設定** → **音声案内** をタッチする。

2

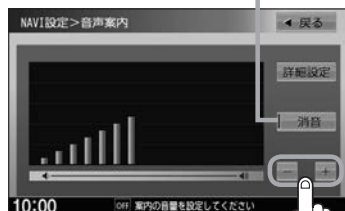
音声案内の音量調整／詳細設定をする。

タッチするたびに
音声案内をやめる⇔音声案内をする
(消音設定時、表示灯は点灯)

■ 音声案内の音量調整

- ① **-** / **+** をタッチし、お好みの音量に調整する。

: 調整時に“この音量でご案内します。”と音声がかかります。



■ 音声案内の詳細設定

- ① **詳細設定** をタッチし、設定したい項目を設定する。

合流案内	高速道路の合流地点に近くなると音声でお知らせ 常時 …… ルートを設定していないときでも音声案内をする 案内中 …… ルート案内中に音声案内をする なし …… 音声案内をしない
踏み切り案内	踏み切り近くなると音声でお知らせ 常時 …… ルートを設定していないときでも音声案内をする 案内中 …… ルート案内中に音声案内をする なし …… 音声案内をしない
専用レーン案内	ルート案内中に、右折専用道路または左折専用道路がある場合、音声で知らせる／知らせない
高速走行時の音声切替	高速走行時に自動で音量を上げる／上げない
VICS案内	渋滞／規制情報がある場合に音声案内をする／しない ※ VICS情報を受信できない場合などは、 ON を選んでいても、渋滞／規制情報を音声案内しない場合があります。

平均時速を設定する

ルート案内時に目的地までの到着予想時刻を表示させることができます。
そのとき、平均走行速度を設定しておくにより正確な到着予想時刻を知ることができます。

1

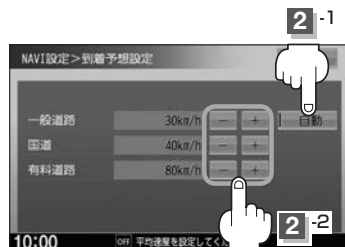
MENU を押し、**設定** → **NAVI設定** → **到着予想** をタッチする。

：到着予想設定画面が表示されます。

2

自動 → **-** / **+** をタッチして平均走行速度を設定する。(5 km/h単位)

※走行は実際の法定速度に従って走行してください。



アドバイス

自動 をタッチして表示灯を消灯にしてから、各道路の平均走行速度を設定してください。

登録地点の編集

登録した地点の名称／マークを変更したり、電話番号(TEL)／メモを登録したり、登録地点に近づいたときのアラーム音の種類／フォルダを指定して登録した地点を探しやすくしたりすることができます。また、低速でカメラ地点に近づいたときに自動でカメラ映像に切り替える設定をすることもできます。

1

MENU を押し、**設定** → **NAVI 設定** → **地点編集** をタッチする。

: 登録地点編集画面が表示されます。

2

編集したい項目を選んでタッチする。



■ 自宅／登録地点を編集する

① 自宅編集 / 登録地点編集 をタッチする。

: 自宅編集画面 / 登録地点編集画面またはフォルダ選択画面が表示されます。

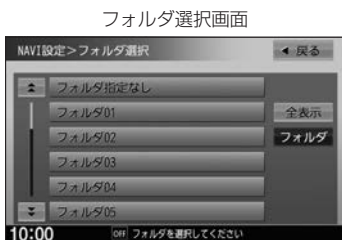
※ **登録地点編集** をタッチした場合は、さらにリストより編集したい登録地点を選んでください。



● 前回 **フォルダ** を選んでいる場合は、フォルダ選択画面が表示されます。登録地点を全て表示させるには **全表示** をタッチしてください。

● カーソル(→←)を登録地点マークに合わせ **設定** → **地点編集** をタッチして登録地点詳細画面を表示させることもできます。

※この場合、位置修正はできません。



② 変更 / 登録する項目をタッチする。

名称 …名称を変更します。

フォルダ …フォルダを選びます。
(登録地点編集時のみ表示)

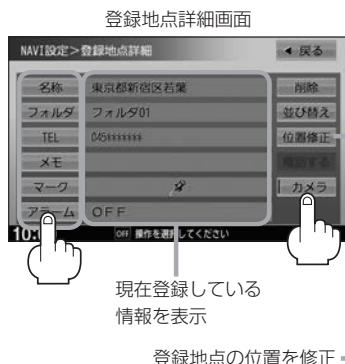
TEL …電話番号を登録します。

メモ …メモを登録します。

マーク …マークを変更します。

アラーム …アラーム音を変更します。

カメラ …カメラ地点の自動表示を設定します。
(別売のフロントカメラ / コーナーカメラ接続時のみ表示)





電話番号が収録されている場合 **電話する** が表示されます。**電話する** をタッチすると、メッセージが表示されるので **はい** を選ぶと発信中画面を表示し、相手につながると通話中画面になります。(BLUETOOTH対応の携帯電話を接続する必要があります。【**SP** L-2】携帯電話を接続していない場合、**電話する** は選べません。(ボタンは暗くなります。)

□ 名称／メモを編集する

1. **名称** または **メモ** をタッチする。

：名称編集またはメモ編集画面が表示されます。

2. 文字を入力し、**決定** をタッチする。

：登録地点詳細画面に戻ります。



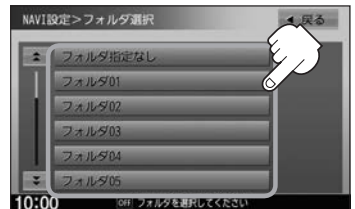
□ フォルダを変更する

1. **フォルダ** をタッチする。

：フォルダ選択画面が表示されます。

2. リストから移動したいフォルダを選んでタッチする。

：選んだフォルダに登録地点が移動し、登録地点詳細画面に戻ります。



□ 電話番号を編集する

1. **TEL** をタッチする。

：電話番号編集画面が表示されます。

2. 数字をタッチし、**決定** をタッチする。

※ 20文字まで入力できます。



□ アラームを編集する

1. **アラーム** をタッチする。

：アラーム編集画面が表示されます。

2. お好みのアラーム音を選んでタッチする。

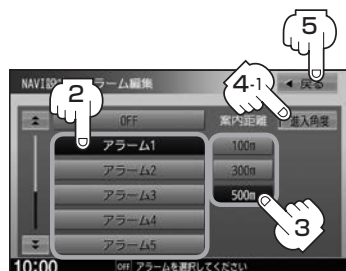
※ **OFF** を選んだ場合、アラーム音は鳴りません。

3. 案内距離を選んでタッチする。

※ 選んだ距離まで近づくと、アラーム音が鳴ります。

4. 特定の方向から登録地点に近づいたときにアラーム音を鳴らす場合は、**進入角度** をタッチし、矢印をタッチして自車マークの方向を修正し、**セット** をタッチする。

：アラーム編集画面に戻り、**進入角度** の表示灯が点灯します。



アラーム音の種類

アラーム1	登録地付近です
アラーム2	チェックポイントです
アラーム3	スピードに注意してください
アラーム4	お帰りなさい
アラーム5	運転おつかれさまでした
アラーム6	効果音 1
アラーム7	効果音 2
アラーム8	効果音 3
アラーム9	効果音 4

5. **戻る** をタッチする。



音声案内の音量設定(設定F-12)で消音設定している場合はアラーム音が鳴りません。



□ マークを編集する

1. **マーク** をタッチする。

：マーク編集画面が表示されます。

2. 変更したいマークをタッチして **戻る** をタッチする。

※ 選んだマークが地図上に表示されます。

※ F-17の□**カメラ地点編集をする**で**カメラ地点**を表示する(ON)に設定している場合は、マークの変更はできません。

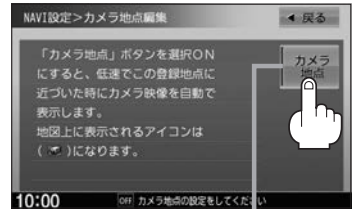
□ カメラ地点編集をする

1. **カメラ** をタッチする。

：カメラ地点編集画面が表示されます。

2. **カメラ地点** をタッチする。


：表示灯を点灯／消灯するたびにカメラ映像を自動で表示する(ON)／しない(OFF)が切り替わります。



表示灯

3. **戻る** をタッチする。



表示する(ON)に設定した場合、カメラ地点として設定されます。地図上のマークは  になり、他のマークには変更できません。

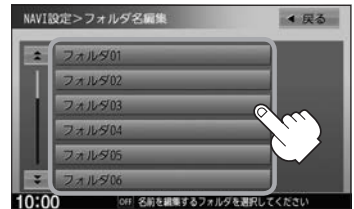
■ フォルダ名を編集する

① **フォルダ名編集** → リストから編集する フォルダを選び、タッチする。

：フォルダ名編集画面が表示されます。



フォルダ指定なし は編集できないため表示されません。



NAVI
設定

② 文字を入力し、**決定** をタッチする。



本機は“かな”を1度に入力できる文字数が14文字までのため、14文字まで入力したら一度 **変換** / **無変換** をタッチして文字を確認し、再度残りの文字を入力してください。

登録地点を並び替える

登録地点編集画面に表示される地点の並び順を替えることができます。

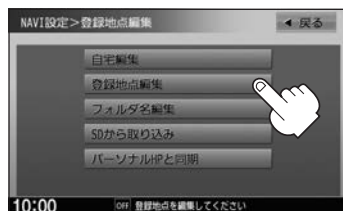
1

MENU を押し、 **設定** → **NAVI設定** → **地点編集** をタッチする。

2

登録地点編集 をタッチする。

：登録地点編集画面またはフォルダ選択画面が表示されます。



【F-14でフォルダ】を選んでいる場合は、フォルダ選択画面が表示されます。

アドバンス

3

並び替えをしたい地点を選んでタッチする。

：登録地点詳細画面が表示されます。

※全ての登録地点を表示している場合は全登録地点での並び替え、フォルダで表示している場合は選んだフォルダ内での並び替えをします。

登録順で表示 表示方法を選択



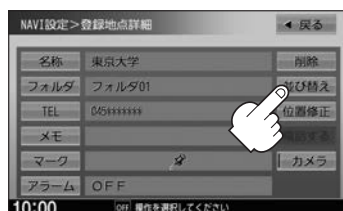
地点が登録された順
(古いものから)に表示

同じマークのもの同士を
まとめて表示

4

並び替え をタッチする。

：登録地点並び替え画面が表示されます。



5 挿入したい場所の **挿入** をタッチする。

例 1. 東京ドームの上に挿入する場合

並び替えたい
地点の番号を
青色で表示



アドバイス

- 登録地点が自宅以外に2個以上ある場合に並び替えができます。1個の場合は **並び替え** は表示されません。
- カーソル(—|—)を登録地点マークに合わせ、**設定** → **地点編集** をタッチして登録地点詳細画面を表示させることもできます。

自宅／登録地点の位置を修正する

1

MENU を押し、**設定** → **NAVI設定** → **地点編集** をタッチする。

：登録地点編集画面が表示されます。

2

自宅編集／**登録地点編集** をタッチする。

：自宅編集画面／登録地点編集画面またはフォルダ選択画面が表示されます。

※ **自宅編集** をタッチした場合は手順 **4** へ進んでください。



F-14 で **フォルダ** を選んでいる場合は、フォルダ選択画面が表示されます。

3

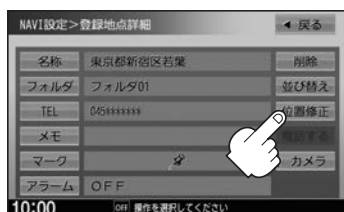
登録地点をタッチする。



4

位置修正 をタッチする。

：自宅または選んだ登録地点の地図が表示されます。



5

カーソル(-|-)の位置を修正する。

6

セット をタッチする。

：位置が修正されます。

自宅／登録地点を削除する

1

MENU を押し、**設定** → **NAVI設定** → **地点編集** をタッチする。

：登録地点編集画面が表示されます。

2

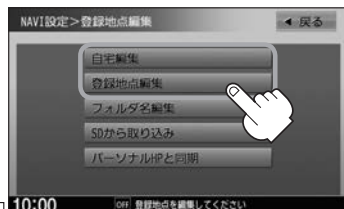
自宅編集／**登録地点編集** をタッチする。

：自宅編集画面／登録地点編集画面またはフォルダ選択画面が表示されます。

※ **自宅編集** をタッチした場合は手順 **4** へ進んでください。



【**F-14**で**フォルダ**】を選んでいる場合は、フォルダ選択画面が表示されます。



全ての登録地点を削除

3

削除したい地点を選び、タッチする。

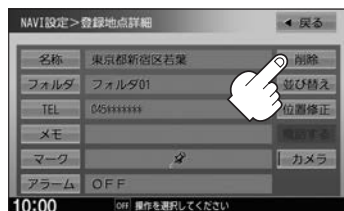
：登録地点詳細画面が表示されます。



4

削除 をタッチする。

：メッセージが表示されるので **はい** をタッチすると、地点を削除し、登録地点編集画面に戻ります。



登録地点を削除すると、地図上からマークが消え、登録した名称などの項目も全て消えます。

SDカードから地点を登録する

VXM-155VSi

パソコンを使用してSDカードに保存した地点を本機に登録することができます。(最大300カ所)
あらかじめインターナビ・リンク プレミアムクラブのパーソナルホームページからダウンロードした
位置情報ファイルを、SDカードに登録する必要があります。

※SDカードの再生を停止してから操作してください。

1

▲ を押し、**OPEN** をタッチする。

: ディスプレイが開きます。

2

SDカード挿入口にSDカードを差し込む。

: 自動でディスプレイが閉じます。

3

MENU を押し、**設定** → **NAVI設定** → **地点編集** をタッチする。

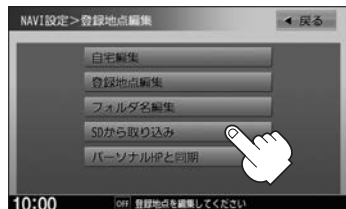
: 登録地点編集画面が表示されます。

4

SDから取り込み をタッチする。

: SDカードに保存した登録地点リストが表示されます。

※SDカードに位置情報ファイルがないとメッセージが表示されるので、**OK** をタッチしてください。

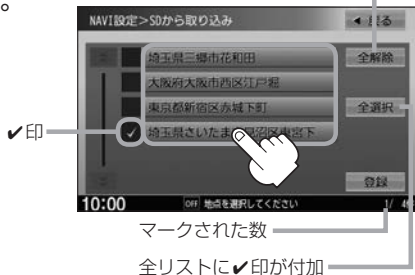


5

本機に登録したい地点を選んでタッチする。

: 選んだリストに✓印が付きます。

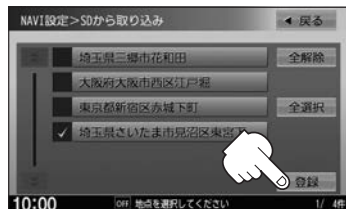
✓印は全て消去



6

登録 をタッチする。

: フォルダ選択画面が表示されます。



7

保存したいフォルダを選んでタッチする。

：メッセージが表示され、登録地点編集画面に戻ります。



- 登録した地点を確認するには、**[MENU]** を押し、**設定** → **NAVI設定** → **地点編集** → **登録地点編集** をタッチしてください。
- 本機に登録しないと、名称/フォルダ/TEL/メモ/マーク/アラーム/カメラなどの編集を行うことはできません。
- SDカードから本機に登録した地点の詳細内容を変更することができます。[F]「登録地点の編集」F-14
- 地点情報により、アラームが設定される場合もあります。
- miniSDカード/microSDカードを使用する場合は、必ず専用のカードアダプターを使用し、正しい差し込み方向をご確認ください。アダプターが装着されていない状態で本機に差し込むと機器に不具合が生じることがあります。また、miniSDカード/microSDカードが取り出せなくなる可能性があります。必ずアダプターごと抜き、本機にアダプターだけ残さないようにしてください。

パーソナルHPと同期について

VXM-155VSi

NAV
設定

登録地点の情報を、本機とインターナビ・リンク プレミアムクラブ会員専用のパーソナル・ホームページを同期することにより、お互いの情報を最新の内容に更新できます。

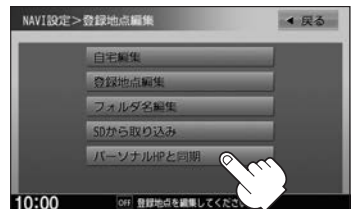
1

[MENU] を押し、**設定** → **NAVI設定** → **地点編集** をタッチする。

：登録地点編集画面が表示されます。

2

パーソナルHPと同期 をタッチする。



3

操作については別冊のインターナビ・リンク プレミアムクラブ編をご覧ください。

走行軌跡を使う

通った道にしるしをつけ、記録することができます。
通った道をあとで確認したり、同じ道を通りたいときなどに便利です。

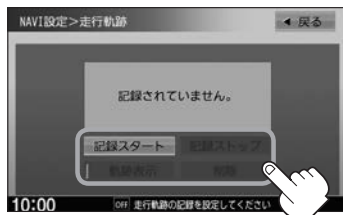
1

MENU を押し、 **設定** → **NAVI設定** → **走行軌跡** をタッチする。

：走行軌跡の設定画面が表示されます。

2

“走行軌跡” の設定をする。



軌跡の記録をする	記録スタート をタッチ ：軌跡の記録を開始します。自車マークが移動すると、軌跡が表示され、登録が開始されます。
軌跡の記録をやめる	記録ストップ をタッチ
地図上に軌跡を表示する	軌跡表示 をタッチし、表示灯を点灯 ：地図上に軌跡が青色で表示されます。 ※走行軌跡の記録をしていない場合はタッチできません。 ※表示するだけで記録はされません。
地図上の軌跡の表示をやめる	軌跡表示 をタッチし、表示灯を消灯 ※表示をやめるだけで、メモリから消すわけではありません。
軌跡を削除する	削除 をタッチ ：メッセージが表示されるので、 はい をタッチします。 ※走行軌跡の記録をしていない場合はタッチできません。



アドバイス

- 軌跡は、約500 kmまで記録できます。容量をこえると、古い軌跡から順に自動的に消し、新しい軌跡を記録します。
- 軌跡の記録をやめ、再度軌跡の記録を開始した場合は、前回記録した続きより記録されます。
- デモ走行中は軌跡の記録を行いません。
- 軌跡を記録中は、軌跡の表示をやめることはできません。
- 走行中の操作はできません。

G

各種設定をする

internavi 設定について	G-2
オプションボタンの設定をする	G-2
メンテナンス情報を設定する	G-3
設定したメンテナンス情報のお知らせを 止める/消去する	G-6
ETCの各機能を設定する	G-7
セキュリティを設定する	G-9
フロントカメラ/コーナーカメラ映像を表示する	G-10
フロントカメラ/コーナーカメラの設定をする	G-10
フロントカメラ/コーナーカメラ映像を表示する	G-12
リアカメラとコーナーカメラを組み合わせて使用する	G-12
フロントカメラ/コーナーカメラ地点を登録する	G-13
コーナーカメラガイドを表示/非表示する	G-14
コーナーカメラのビューを切り替える	G-14
コーナーカメラガイドの見かた	G-15
カメラの映像について	G-16

リアカメラ映像を表示する	G-17
リアカメラ映像を表示する	G-17
ビューの切り替えをする	G-17
リアカメラガイドを表示/非表示する	G-18
警告文の位置を上げる	G-19
リアカメラガイドの見かた	G-20
カメラの映像について	G-21
リアカメラの次回表示ビュー設定 (リアワイドカメラ接続時のみ)	G-22
キー操作音の設定をする	G-23
データを初期化(消去)する	G-24
映像中の時計表示の設定をする	G-25



インターナビの各種設定をすることができます。

1 **MENU** を押し、**設定** → **internavi 設定** をタッチする。

: internavi 設定画面が表示されます。

2 各操作については別冊のインターナビ・リンク プレミアムクラブ編をご覧ください。

オプションボタンの設定をする



本機の  (オプション) によく使う機能を設定することができます。設定すると  を押して、右画面地図表示や消音などの操作ができます。

1 **MENU** を押し、**設定** → **システム設定** → **オプションボタン** をタッチする。

: オプションボタン設定画面が表示されます。

2 設定する機能を選んでタッチする。



自宅	自宅までのルート探索をします。
現在地点登録	現在地を地点登録します。
右画面地図	現在地表示の右画面に地図を表示します。
ミュート	画面はそのまま、オーディオの音量のみ消します。再度  を押すと音量が出ます。
昼夜切替	 を押すたびに、画面の輝度を昼(通常)/夜(減光)と切り替えます。地図設定色も昼用・夜用の色に切り替えます。
フロントカメラ切替 コーナーカメラ切替	画面をフロントカメラまたはコーナーカメラの映像に切り替えます。 (別売のフロントカメラ/コーナーカメラ接続時のみ表示) ※フロントカメラまたはコーナーカメラを接続した直後は、強制的に フロントカメラ切替 または コーナーカメラ切替 に設定されます。

メンテナンス情報を設定する

VXM-155VS

VXM-155C

GPSからの日付情報と車速信号を使用して車のオイルや消耗部品の交換・イベント時期などがきたことを音と画面でお知らせします。

1

MENU を押し、**設定** → **システム設定** → **お知らせ** をタッチする。

: お知らせ設定画面が表示されます。

2

設定したい項目の **する** をタッチする。

: 各設定の詳細画面が表示されます。



3

詳細な設定をします。



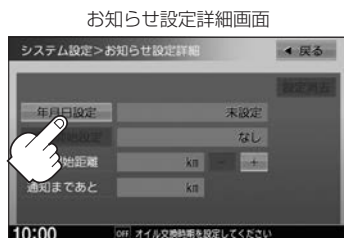
アドバイス

日付・距離の両方、または日付のみ・距離のみを設定してください。項目によっては日付のみの場合があります。

■ 日付の設定

① **年月日設定** をタッチする。

: 年月日設定画面が表示されます。



システム
設定

② **日付を選びタッチ**する。

: 各設定の詳細画面に戻ります。



ここをタッチするとカレンダー送りができます。



アドバイス

設定した日付がすぎたら、再度、日付の設定をしてください。

メンテナンス情報を設定する

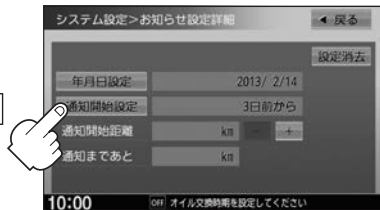
■ 通知開始日の設定

① 通知開始設定 をタッチする。

：タッチするたびに

→ 3日前から → 7日前から → なし(当日)

と切り替わります。



■ 通知開始距離の設定 (オイル交換・クリーンフィルター交換・タイヤローテーション選択時)

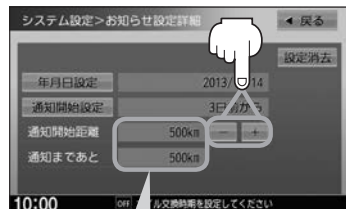
① - / + をタッチして距離を設定する。

※設定距離は500～30,000 kmの範囲で、
500 km単位で設定できます。



アドバイス

- 一定通知距離を設定した後、通知距離に満たない距離を走行した状態で、通知開始距離を短く設定した場合(通知距離“0”表示)次のエンジンスイッチ I (アクセサリ) / II (ON) でメンテナンス情報が表示されます。このような場合は一度、設定消去 (G-6) を行い、通知開始距離を現在の走行距離から通知距離に再設定してください。
- 設定した距離がすぎたら、メンテナンス情報の設定を消去 (G-6) を行ってから再度距離の設定をしておってください。



距離の設定をする場合に
表示されます。

■ 毎年通知の設定 (結婚記念日・誕生日1・誕生日2・お好み選択時)

① する / しない をタッチして設定する。

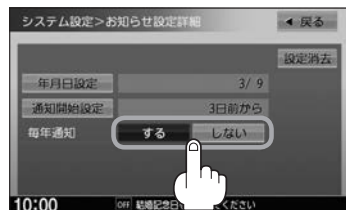
する 設定した日付に毎年お知らせします。

しない 設定した日付だけお知らせします。



アドバイス

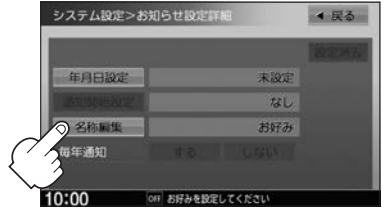
設定した日付がうるう日の場合、うるう日のない年は2月28日にお知らせします。



■ **名称の編集**（お好み選択時）

① **名称編集** をタッチする。

：名称編集画面が表示されます。



② **文字** をタッチして入力し、

決定 をタッチする。

☞ 入力方法はA-16

※ひらがな、カタカナ、漢字は5文字まで、
半角英数字は10文字まで入力できます。

：お好み設定詳細画面に戻ります。



4

戻る をタッチする。

：メンテナンス設定画面が表示され、設定した項目のメンテナンス設定は **する** が点灯します。
（ボタン点灯）



- 通知開始設定の日になった／設定日当日になった／設定日をすぎた、または設定をした距離を走行すると、ナビゲーションを立ち上げた（起動した）ときにそれぞれの画面でお知らせします。
※設定当日のお知らせ画面で **今後表示しない** をタッチすると次回以降はお知らせしません。
- ※毎年通知の設定を **する** にしている場合の設定当日のお知らせ画面で **来年表示する** をタッチすると、今年のお知らせを終了し、来年また表示してお知らせします。
- メンテナンス内容および時期の設定はお買い上げいただきましたHonda 販売店へご相談ください。
- メンテナンス情報の設定をしても、お知らせ設定を **しない** にしているときはお知らせしません。
☞ 「■ **メンテナンス情報のお知らせを止める**」 G-6
- お知らせするメンテナンス時期と実際にメンテナンスが必要な時期はお車の使用状況によって異なる場合があります。
- メンテナンス情報で計測される走行距離と実際の走行距離が異なる場合があります。

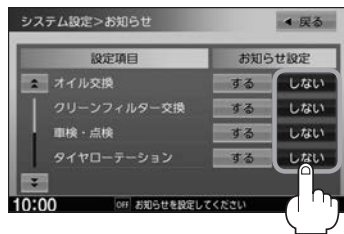
メンテナンス情報を設定する

設定したメンテナンス情報のお知らせを止める／消去する

■ メンテナンス情報のお知らせを止める

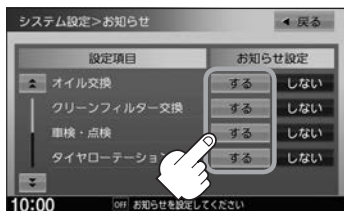
- ① **MENU** を押し、**設定** → **システム設定** →
お知らせ → 各設定項目の **しない** をタッチする。

※お知らせしたいときには、再度 **する** をタッチしてください。



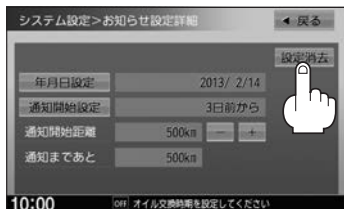
■ メンテナンス情報の設定を消去する

- ① **MENU** を押し、**設定** → **システム設定** →
お知らせ → 設定を消去する項目の **する** を
タッチする。



- ② **設定消去** をタッチする。

：メッセージが表示されるので **はい** をタッチします。



一度設定したメンテナンス情報は **設定消去** によって消去できます。新たにメンテナンス情報を設定したい場合には、必ず **設定消去** による設定の消去を行ってください。

ETCの各機能を設定する

別売

本機に別売のETC車載器(ナビ連動タイプ)を接続している場合に本機でETCカード挿入アイコンの表示/非表示、料金所通過確認ブザーやETCカード有効期限内の設定をすることができます。詳しくは別売のETC車載器(ナビ連動タイプ)に付属の説明書をご覧ください。

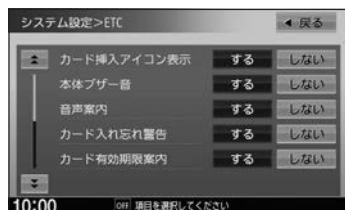
1

MENU を押し、**設定** → **システム設定** → **ETC** をタッチする。

: ETC設定画面が表示されます。

2

設定する項目を選んでタッチする。



▼ をタッチ



▲ をタッチ



■ カード挿入アイコン表示の設定

する

ETCカードを挿入すると情報バーに **ETC** アイコンが表示

しない

ETCカードを挿入しても情報バーに **ETC** アイコンは非表示



カード挿入アイコン表示を **する** に設定している場合、有効期限の切れたETCカードを別売のETC車載器(ナビ連動タイプ)に挿入すると、情報バーに **ETC** アイコンが表示されますが、ETCゲートは通過できませんのでご注意ください。

■ 本体ブザー音の設定

する

ETCカードを挿入したときや、入口/出口料金所通過時などにETC車載器のブザーでお知らせ

しない

ブザーでのお知らせなし

■ 音声案内の設定

する

利用料金などをナビゲーション本体から音声案内

しない

音声案内なし

■ カード入れ忘れ警告の設定

する

車のエンジンスイッチをI(アクセサリ)またはII(ON)にしたときにETCカードが挿入されていない場合、画面と音声でお知らせ

しない

お知らせなし

システム
設定

■ カード有効期限案内の設定

する	ETCカードの有効期限の2か月前または有効期限が切れている場合、ETCカードを挿入するもしくは挿入した状態で車のエンジンスイッチをI (アクセサリ)またはII (ON)にすると、音声とメッセージ画面でお知らせ
しない	お知らせなし

■ 表示割込み時間の設定

5秒 10秒	ETC関係のお知らせをそれぞれの時間で表示
15秒 30秒	
しない	ETC関係のお知らせはなし



アドバイス

しない に設定していても料金所通過時、料金支払時は表示割込みされます。

セキュリティを設定する

本機は盗難防止抑制の観点からセキュリティ設定機能を搭載しています。設定すると、ナビゲーションがバッテリーから外され、再度接続されたとき、セキュリティコードを入力しないとナビゲーションが起動しません。

また、セキュリティインジケータの設定もすることができます。

セキュリティカードに5桁のセキュリティコードが記載されています。

※セキュリティカードは、なくさないよう保管ください。セキュリティコードを忘れたり、セキュリティカードをなくされた場合は、お買い上げのHonda 販売店までお問い合わせください。

※セキュリティコードを変更することはできません。

1

MENU を押し、**設定** → **システム設定** → **セキュリティ** をタッチする。

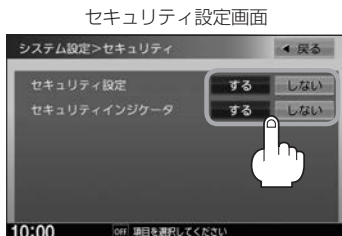
：セキュリティ設定画面が表示されます。

2

設定する機能を選んでタッチする。

■ セキュリティ設定

する	ナビゲーションをバッテリーから外し、再度接続した際にセキュリティコード入力画面を表示
しない	ナビゲーションをバッテリーから外し、再度接続してもセキュリティコード入力画面は非表示



■ セキュリティインジケータの表示設定 ※セキュリティ設定が **する** のときのみ設定可能

する	車のエンジンスイッチが0(ロック)時に、インジケータが点滅
しない	インジケータの点滅なし

フロントカメラ／コーナーカメラ映像を表示する 別売

本機に別売のフロントカメラ／コーナーカメラを接続している場合、走行速度が低速になると自動的に画面がフロントカメラ／コーナーカメラの映像に切り替わるように設定できます。左右の見通しがよくない場所や道路端への幅寄せ・細い道路でのすれ違いなどで車のフロント付近／左サイドコーナー付近から前方をモニター画面で確認することができます。

フロントカメラ設定／**コーナーカメラ設定** は別売のフロントカメラ／コーナーカメラ接続時に表示されます。

※フロントカメラ／コーナーカメラの映像を調整するには **設定** 「映像の調整のしかた」N-24

フロントカメラ／コーナーカメラの設定をする

走行速度に連動してカメラ映像を自動で表示できるようにしたり、**カメラ** アイコンを情報バーに表示するように設定することができます。

1 **MENU** を押し、**設定** → **システム設定** をタッチする。

2 **フロントカメラ設定**／**コーナーカメラ設定** をタッチする。

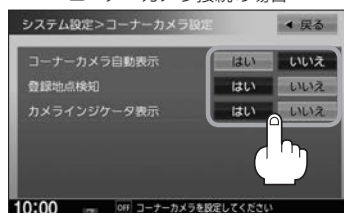
：カメラ設定画面が表示されます。

フロントカメラを接続している場合は、ボタン表示が **フロントカメラ設定**



3 設定したい項目を選んでタッチする。

コーナーカメラ接続の場合



4 **戻る** をタッチする。

：設定を保存し、システム設定画面に戻ります。

“フロント／コーナカメラ自動表示” について

車の走行速度が低速になったとき、自動的にカメラ映像を表示する／しないの設定ができます。

“登録地点検知” について

- 登録したカメラ地点に低速で近づいたとき、自動的にカメラ映像を表示する／しないの設定ができます。
- あらかじめカメラ地点を登録しておく必要があります。
👉 「フロントカメラ／コーナカメラ地点を登録する」 G-13
- カメラ地点編集画面で カメラ地点 の表示灯を消灯している場合は、自動的にカメラ映像は表示されません。
👉 「カメラ地点編集をする」 F-17

“カメラインジケータ表示” について

フロントカメラ／コーナカメラを接続すると情報バーに

📷 アイコンを表示する／しないの設定ができます。

アイコンの色について

茶系色：低速走行になると自動的にカメラ映像を表示できます。

灰色：低速走行になっても自動的にカメラ映像を表示できません。



アイコン

フロントカメラ／コーナーカメラ映像を表示する

“フロントカメラ／コーナーカメラ自動表示” や “登録地点検知” で **はい** に設定すると、車速判定機能により、車の走行速度が低速になると自動的にカメラ映像が表示されます。

低速で走行すると・・・

：前方または左前コーナーのカメラ映像を表示します。

走行速度があがると・・・

：もとの画面に戻ります。



アドバンス

フロントカメラ／コーナーカメラ自動表示 **いいえ** を設定した場合

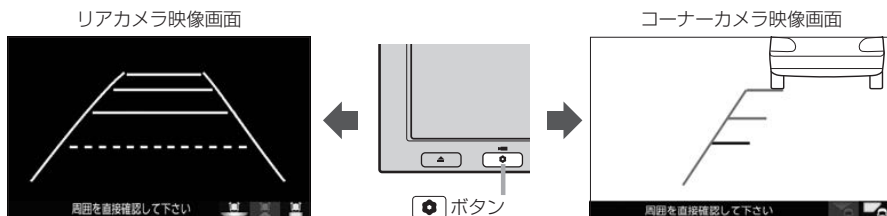
- カメラの操作は、オプションボタンの設定を **フロントカメラ切替** / **コーナーカメラ切替** にしておく必要があります。[G-2]
- 低速走行または停車時に **⊕** を押して、フロントカメラ／コーナーカメラ映像を表示することができます。もとの画面に戻りたいときは、再度 **⊕** を押してください。
- 高速走行時は **⊕** を押しても、メッセージが表示されフロントカメラ／コーナーカメラ映像を表示できません。低速走行になると、1回だけカメラ映像を表示します。(**⊕** を押すとメッセージが表示され、低速走行になってもカメラ映像は表示しません。)

リアカメラとコーナーカメラを組み合わせて使用する

リアカメラとコーナーカメラを組み合わせて使う場合、車のセレクトレバーをリバースに入れているときに、リアカメラとコーナーカメラの映像を切り替えることができます。縦列駐車をする場合などに、映像画面を切り替えて後方と左側面を確認することができます。

1 車のセレクトレバーをリバースに入れる。

※ **⊕** を押すたびに、映像画面が切り替わります。



アドバンス

車のセレクトレバーをリバース以外に入れている場合は、コーナーカメラ映像のみ表示します。リアカメラ映像画面への切り替えはできません。

フロントカメラ／コーナーカメラ地点を登録する

フロントカメラ／コーナーカメラ映像を自動的に表示する地点を登録します。

- 1** 地図をスクロールさせて、マークをつけたい場所にカーソル(—|—)を合わせ、**設定**をタッチする。

：設定MENUが表示されます。


最も詳細な地図を選んでおくと、位置の誤差が少なくなります。



- 2** **地点登録** をタッチする。



- 3** **カメラ地点** をタッチする。

：メッセージが表示され、地図上にカメラ地点マークが追加されます。



フロントカメラまたはコーナーカメラを接続していない場合は、どちらの地点として登録するか
のメッセージは表示されません。

コーナーカメラガイドを表示／非表示する

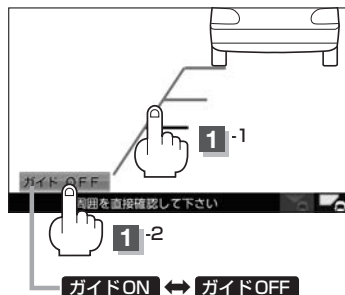


- 必要なガイド線はHonda販売店で設定されます。設定の変更などについては、Honda販売店にご相談ください。
- フロントカメラではガイド表示はしません。

1

コーナーカメラ映像画面で画面をタッチし、**ガイドOFF**をタッチする。

：コーナーカメラガイドが非表示になります。



2

再度、表示させるには画面をタッチして**ガイドON**をタッチする。

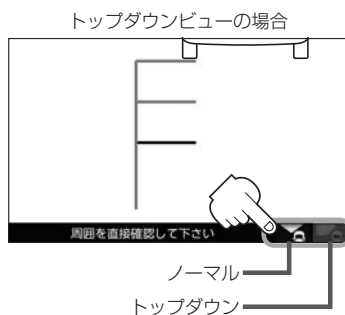
コーナーカメラのビューを切り替える (コーナーカメラ(2ビュー)接続時のみ)

1

ビュー(ノーマル／トップダウン)
切り替えボタンをタッチする。

：それぞれのコーナーカメラ映像が表示されます。

※現在表示中のビューは灰色表示となり、タッチできません。



コーナークメラガイドの見かた

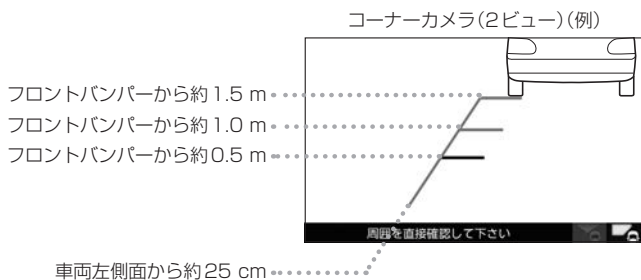
画面上に車両の前側バンパー左コーナーと路肩の距離の目安が表示されます。



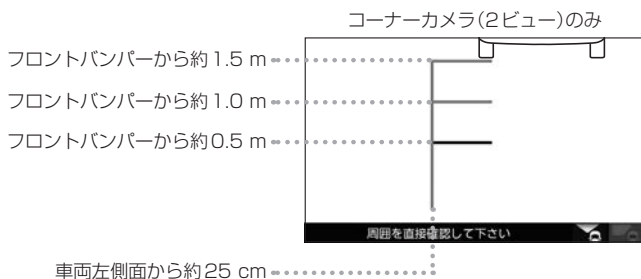
お願い

- 画面上に表示されるコーナークメラガイドは目安です。コーナークメラの映像だけを見ながらの運転は絶対に行わないでください。また、左折時には内輪差に注意してください。
- 道路端へ幅寄せするときは、直接目で周囲の安全を確認し、ゆっくりした速度で運転してください。

■ コーナークメラ(ノーマルビュー)画面



■ コーナークメラ(トップダウンビュー)画面



アドバイス

- ガイド線は、車幅や距離感覚を補うための目安です。
 - ・図に示すガイド線の距離は、車種によって異なります。
 - ・次のようなときはガイド線と実際の路面上の距離・障害物との距離に誤差が生じます。
 - ・勾配の急な坂道などが後方にあり、路面に対して車両が傾いているとき。
 - ・搭乗人数や積載量などにより、車両が傾いているとき。
- ガイド線は路面上の距離を示す目安となりますので、画面に立体物が映し出された場合は実際の距離感とは異なります。

カメラの映像について

- カメラの映像は広角レンズを使用しているため、実際の距離と感覚が異なります。
- 夜間または暗所ではカメラの映像が見えない、または見にくいことがあります。
- コーナーカメラシステムは、レンズの結露防止のため防滴密閉構造となっています。カメラ本体のネジを緩めたり、分解することは絶対にやめてください。防滴性能の劣化をまねき、故障などの原因となります。
- レンズ前面のカバーが汚れていると鮮明な映像が得られません。水滴、雪、泥などが付着したときは、水を含ませた柔らかい布などで拭き取ってください。ゴミなどが付いた状態で、乾いた布などで強くこするとレンズカバーにキズが付くことがあります。



お願い

- 雨滴などがカメラ部に付着すると、映りが悪くなるおそれがあります。
- 高圧洗車をする場合は、カメラの周囲部に直接水をかけないでください。水が入り、カメラレンズに結露などが発生したり、故障の原因となったり、火災、感電の原因となります。
- カメラ部は精密機械のため、強い衝撃は与えないでください。故障の原因となったり、破損して火災、感電の原因となります。
- 車両の乗車人数や燃料の容量、車両姿勢などによってコーナーカメラガイドの示す位置がずれます。実際の周りの状況を直接目で確認してご使用ください。
- フロントカメラ／コーナーカメラの映像は、あくまで運転の補助手段としてご使用ください。安全のためカメラ使用時も直接目で安全確認しながら運転してください。
- フロントカメラ／コーナーカメラの映像調整などをするときは、必ず車を安全な場所に停車して行ってください。

リアカメラ映像を表示する

車両標準装備
別売

リアカメラ標準装備車または本機に別売のリアカメラを接続している場合、車のセレクトレバーをリバースに入れると、自動的に画面がリアカメラの映像に切り替わります。リアワイドカメラ標準装備車または本機に別売のリアワイドカメラを接続しているときは、リアカメラ表示ビューを切り替えることができます。

※リアカメラの映像を調整するには [設定] 「映像の調整のしかた」 N-24

リアカメラ映像を表示する

■ 車のセレクトレバーをリバースに入れる

：リバースに入れている間は、リアカメラの映像を表示します。

■ 車のセレクトレバーをリバース以外に入れる

：もとの画面に戻ります。



リアワイドカメラ接続時のみ表示

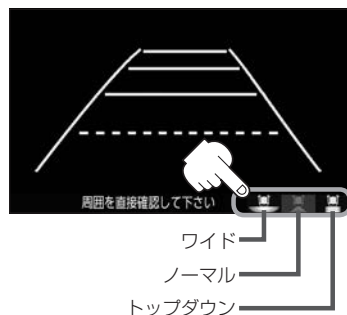
ビューの切り替えをする (リアワイドカメラ接続時のみ)

1 ビュー(ワイド/ノーマル/トップダウン)

切り替えボタンをタッチする。

：それぞれのリアカメラ映像が表示されます。

※現在表示中のビューは灰色表示となり、タッチできません。



👉 お願い

ビューの切り替えは、低速で走行中でも可能ですが十分に周囲の安全を確認してから行ってください。

リアカメラ映像を表示する

リアカメラガイドを表示／非表示する

- 1** パーキングブレーキをかけた車のセレクトレバーをリバースに入れリアカメラ映像画面を表示し、画面をタッチしボタンを表示させ、**ガイドOFF**をタッチする。

：リアカメラガイドが非表示になります。



アドドライブ

ガイドON ↔ **ガイドOFF** はパーキングブレーキをかけなくてもタッチすることができますが、

周囲の安全を確認してから行ってください。

- 2** 再度、表示させるには画面をタッチして **ガイドON** をタッチする。

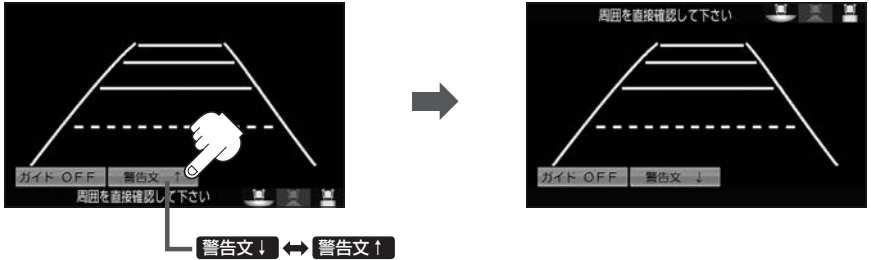
お願い

- リアカメラが映し出す範囲には限界があります。またリアカメラの画面上に表示されるリアカメラガイドは、実際の車幅・距離間隔と異なる場合があります。
- 夜間や暗い場所など、使用状況により画質が低下する場合があります。
- 後退するときには、直接目で後方を確認しながら後退を開始してください。リアカメラの映像は後方確認の補助手段としてご使用ください。
- リアカメラの映像だけを見ての後退は絶対に行わないでください。
- 雨滴などがカメラ部に付着すると、映りが悪くなるおそれがあります。
- リアカメラの表示ビューの切り替えや映像調整、警告文位置の調整などをするときは、必ず車を安全な場所に停車して行ってください。

警告文の位置を上げる

1 リアカメラ映像画面表示中に画面をタッチして **警告文↑** をタッチする。

：画面下部の警告文が画面上部に表示されます。



2 位置を下げるには画面をタッチして **警告文↓** をタッチする。



アドハイス

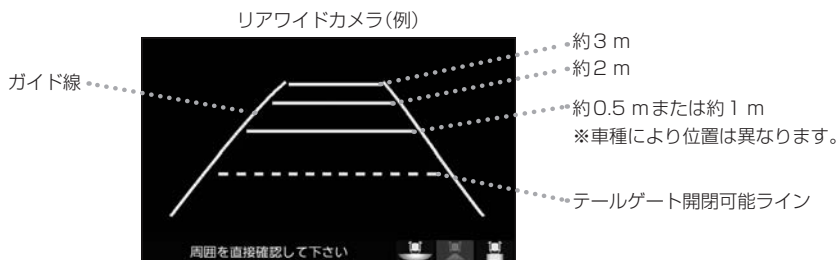
車種によっては、警告文を画面下側にすると車両後端が見えなくなり、危険な場合があります。
その場合は警告文を画面上側にするなどしてください。

リアカメラ映像を表示する

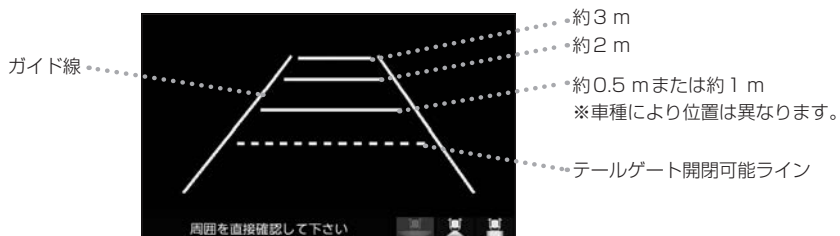
リアカメラガイドの見かた

画面上に車両の後方と車幅や距離感覚を補う目安が表示されます。
接続されているリアカメラの種類および選んだ表示ビューにより見え方が異なります。

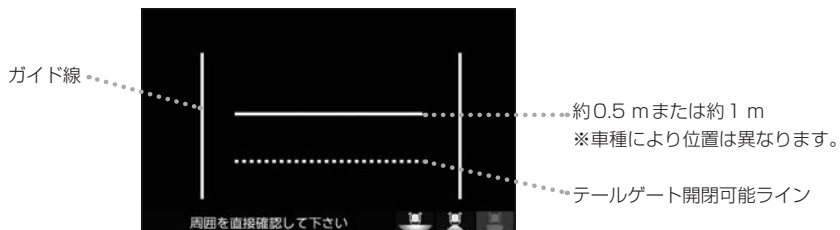
■ リアカメラ、リアワイドカメラ(ノーマルビュー)画面



■ リアワイドカメラ(ワイドビュー)画面



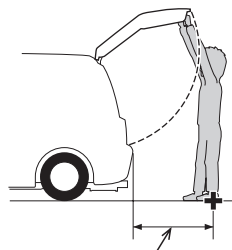
■ リアワイドカメラ(トップダウンビュー)画面





アドバイス

- テールゲートなどの開閉に必要な距離は、Honda 販売店で設定されます。
- 設定の変更などについては、Honda 販売店にご相談ください。
- ガイド表示は、車幅や距離感を補うための目安です。
 - ・ 図(157 G-20)に示すガイド表示の距離は、車種によって異なります。
 - ・ 次のようなときはガイド表示と実際の路面上の距離・障害物との距離に誤差が生じます。
 - ・ 勾配の急な坂道などが後方にあり、路面に対して車両が傾いているとき。
 - ・ 搭乗人数や積載量などにより、車両が傾いているとき。
- ガイド表示は路面上の距離を示す目安となりますので、画面に立体物が映し出された場合は実際の距離感とは異なります。



テールゲートなどの開閉に必要な距離

カメラの映像について

- カメラの映像は広角レンズを使用しているため、実際の距離と感覚が異なります。
- リアカメラの映像は鏡像です。鏡像とは映し出される画像が車両のバックミラーやサイドミラーで見るのと同じ左右反転させた画像です。
- 夜間または暗所ではリアカメラの映像が見えない、または見えにくいことがあります。
- リアカメラは、レンズの結露防止のため防滴密閉構造となっています。カメラ本体のネジを緩めたり、分解することは絶対にやめてください。防滴性能の劣化をまねき、故障などの原因となります。
- レンズ前面のカバーが汚れていると鮮明な映像が得られません。水滴、雪、泥などが付着したときは、水を含ませた柔らかい布などで拭き取ってください。ゴミなどが付いた状態で乾いた布などで強くこするとレンズカバーにキズが付くことがあります。

リアカメラの次回表示ビュー設定(リアワイドカメラ接続時のみ)

車両標準装備
別売

リアワイドカメラ標準装備車または本機に別売のリアワイドカメラを接続している場合、リアカメラの次回表示ビューの設定をすることができます。

リアカメラ設定 はリアワイドカメラ標準装備車または別売のリアワイドカメラ接続時に表示されます。

1

MENU を押し、 **設定** → **システム設定** → **リアカメラ設定** をタッチする。

: リアカメラ設定画面が表示されます。

2

トップダウンビューでリアカメラ表示を終了したときの次回表示ビューを設定する。

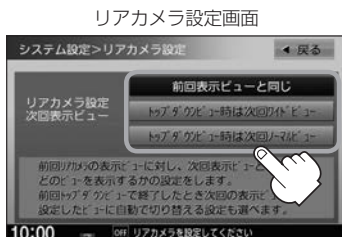
- 次回表示ビューをワイドビューまたはノーマルビューに自動で切り替える

- ① **トップダウンビュー時は次回ワイドビュー** / **トップダウンビュー時は次回ノーマルビュー** をタッチする。

※リアカメラ表示終了後に 10 km/h を超えて走行していない場合は、次回表示ビューは切り替わりません。

- 次回表示ビューをトップダウンビューのままとする

- ① **前回表示ビューと同じ** をタッチする。



キー操作音の設定をする

ナビゲーション操作時、キー操作音(ピッ)を出す／出さないを選べます。

1

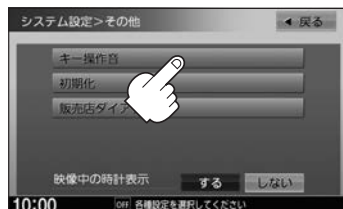
MENU を押し、 **設定** → **システム設定** → **その他** をタッチする。

: その他画面が表示されます。

2

キー操作音 をタッチする。

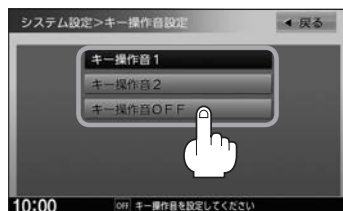
: キー操作音設定画面が表示されます。



3

キー操作音を選んでタッチする。

キー操作音 1	キー操作音 1 を出す
キー操作音 2	キー操作音 2 を出す
キー操作音 OFF	キー操作音を出さない



データを初期化(消去)する

SDカードにあるデータやセンサー学習結果などの情報を初期化できます。

1

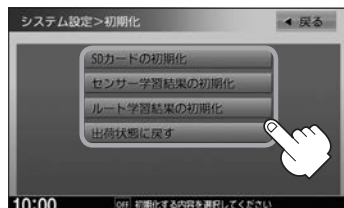
MENU を押し、**設定** → **システム設定** → **その他** → **初期化** をタッチする。

：初期化画面が表示されます。

2

初期化したい項目をタッチする。

※メッセージが表示されるので画面に従ってください。



SDカードの初期化	SDカードにあるデータを初期化します。
センサー学習結果の初期化	車の走行状況を初期化します。
ルート学習結果の初期化	本機のルート学習機能を初期化します。
出荷状態に戻す	個人情報に関する設定をお買い上げ時の状態に戻します。 オーディオモードはOFFになります。



お願い

- 初期化中は他の操作(ソースを切り替えたり車のエンジンスイッチを変更したりなど)をしないでください。他の操作をすると故障の原因となります。
- 初期化で**はい**を選ぶと、選択した項目は初期化(消去)され、もとに戻せません。
※すでにデータが書き込まれている“SDカード”を初期化すると、そのデータは消去されてしまいます。誤って大切なデータを消去することがないように、ご注意ください。(SDカード内全てのデータが消去されます。)
- SDカードに誤消去防止スイッチ(LOCK)が付いている場合、「LOCK」にしていると初期化(フォーマット)できません。「LOCK」を解除してください。



アドバイス

- 初期化が終了したら、車のエンジンスイッチを0(ロック)にしてください。
- 他人に譲渡または処分などされる際は、お客様が入力された個人情報(登録地点の住所や電話番号など)、登録ルートなどの登録情報を必ず消去してください。
- 本機は、走行するたびに車の走行状況(距離・方位・傾斜(3D))を学習し、記録しています。(センサー学習度)走行を重ねることで測位の精度が高くなります。測位の誤差が大きくなったり、タイヤ交換やチェーンの装着、他車への載せ替えなどされたり、他人に譲渡または処分などされる場合は、センサー学習度の初期化を行ってください。
- 本機はルート案内中に通った道を学習しており、ルート設定では学習した道を探索しやすくなります。従って、他の効率の良い道が見つかったも、ルート設定に反映されないことがあります。このようなときはルート学習結果をいったん消去し、学習し直すことをおすすめします。
- 出荷状態に戻す**をタッチしたときはオーディオがOFFになります。

映像中の時計表示の設定をする

映像の全画面表示中に時計を表示する／しないを選べます。

1

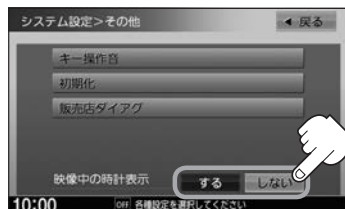
MENU を押し、 **設定** → **システム設定** → **その他** をタッチする。

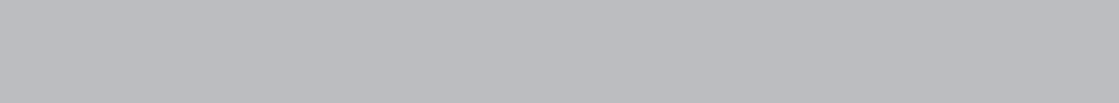
：その他画面が表示されます。

2

表示設定を選んでタッチする。

する	時計を表示する
しない	時計を表示しない





オーディオを楽しむ

オーディオの基本操作	H-2		
ソースを選ぶ	H-2		
映像の表示について	H-2		
音量を調整する	H-2		
オーディオをON/OFFする	H-3		
音声はそのまま、ナビゲーション画面を表示する	H-3		
音声はそのまま画面を消す	H-3		
時計を表示する	H-4		
CDを聞く	H-5		
CDを再生する	H-5		
選曲する	H-6		
早戻し/早送りする	H-6		
リピート/ランダム/スキャン再生する	H-7		
FM/AMを聞く	H-8		
FM/AMを聞く	H-8		
選局する	H-8		
道路交通情報を聞く	H-10		
iPod/iPhoneを使う	H-11		
再生する	H-11		
音楽を選曲する	H-12		
音楽を早戻し/早送りする	H-14		
音楽をリピート/シャッフル再生する	H-14		
ビデオを再生する	H-15		
iPod/iPhoneを本機に接続する	H-16		
USB機器/SDカードを使う	H-18		
再生する	H-18		
選曲する	H-19		
音楽を早戻し/早送りする	H-20		
音楽をリピート/ランダム/スキャン再生する	H-21		
画像を再生する	H-21		
再生する画像を選ぶ	H-22		
画像のスライドショーを表示する	H-22		
表示中の画像を回転する	H-22		
動画を再生する	H-23		
リストより再生する動画を選ぶ	H-23		
USB機器を本機に接続する	H-24		
USB機器の接続をやめる	H-24		
		BLUETOOTH Audioを使う	H-25
			H-25
			H-26
			H-27
			H-28
			H-29
			H-29
			H-30
			H-30
			H-32
			H-32
			H-33
			H-34
			H-36
			H-37

オーディオの基本操作

ソースを選ぶ

1

AUDIO を押す。

：AV MENU画面またはオーディオ画面が表示されます。

※オーディオ画面が表示された場合は、再度 **AUDIO** を押してください。

2

操作したいソースをタッチする。

：選んだソースのオーディオ画面が表示されます。



映像の表示について

安全上の配慮から車を完全に停止した場合のみ映像をご覧にすることができます。(走行中は音声のみになります。)

DVDモード画面(例)*1



音量を調整する

1

▼ / ▲ を押す。

：画面に現在の音の大きさを示す音量表示が表示されます。

※押し続けても調整することができます。



USBソース画面(例)



▲ を押すと音量を上げ、
▼ を押すと音量を下げます。



アドバンス

- DVD*1 / BLUETOOTH Audio*1 / VTR / AUX ソースは個別に設定可能です。
- (オプション) にミュート機能を設定している場合は、 を押して音を消すことができます。
 「オプションボタンの設定をする」G-2

* 1…VXM-155VSI / VSの場合

オーディオをON / OFFする

1  を押す。

：オーディオの各ソースを再生 / 終了します。



BLUETOOTH Audio*¹ソースの場合、BLUETOOTH Audio対応機器や携帯電話の仕様によっては、オーディオをOFF / 車のエンジンスイッチを0(ロック)にしても、再生を継続するものもあります。電池の消費などが気になる場合には、手動で再生を停止させるか、機器の電源をOFFにしてください。

* 1…VXM-155VSi / VSの場合



音声はそのまま、ナビゲーション画面を表示する

1 各ソースの画面で、**現在地**を押す。

：音声はそのまま、画面がナビゲーション画面に変わります。

※今聞いているソース画面に戻すには再度**AUDIO**を押してください。




音量調整や /  を使った操作は、ナビゲーション画面のままでもできます。

音声はそのまま画面を消す


画面を消して、音声のみ聞くことができます。

1  を長押しする。

：画面が黒くなります。

※再度画面を表示するには画面をタッチ、またはを押してください。



- リアカメラが接続されている場合に車のセレクトレバーをリバースに入れると、画面消し中でも、カメラ映像に自動的に切り替わります。
※セレクトレバーをリバース以外に入れると、画面消し状態(黒画面)に戻ります。
- リアカメラを接続してカメラ映像を表示している場合は、を長押ししても画面を消すことはできません。

時計を表示する

時計のみ表示させて音楽を聞くことができます。

1 各ソースの再生画面で、**切替**をタッチする。

：画面中央に時計が大きく表示されます。

※映像を表示するソースの場合、本設定はできません。

※再度オーディオ画面に戻すには、画面をタッチし、

切替をタッチしてください。

USBソース再生画面(例)



CDを聞く

CDを再生する

1 ディスクを入れる。(P A-14)



アドバース

- すでに挿入されているディスクを再生する場合や再生画面を表示する場合は、AUDIOメニューから **CD/DVD** (VXM-155Cは **CD**) をタッチしてください。
- 1枚のディスクに音楽データとMP3/WMAデータが混在する場合はMP3/WMAデータは再生しません。

トラック名/アーティスト名/アルバム名について

- 表示しきれない場合はタッチするとスクロールします。スクロール中にタッチするとスクロールをやめます。走行中はスクロールしません。
- ディスクにCD-TEXT情報がない場合は、アーティスト名/アルバム名は" No Title "と表示され、トラック名は" TRACK XX" (XXはトラック番号)が表示されます。

CDを聞く

選曲する

■ 1曲ずつトラックを戻したり進めたりする

- ①  /  を押す。

■ トラックリストから選曲する

- ①  →再生したい曲をタッチする。



アドバイス

- タイトル情報がない場合、トラックリストにはTRACK1、TRACK2、TRACK3……と表示されます。
- MP3/WMA ファイルを再生中の場合、再生しているフォルダ内のトラックリストが表示されます。

■ フォルダ選曲する(MP3/WMAのみ)

- ① **フォルダ-** / **フォルダ+** をタッチする。

フォルダ-	前のフォルダに戻る
フォルダ+	次のフォルダに進む



早戻し／早送りする

1

- ①  /  を長押しする。

リピート／ランダム／スキャン再生する

1

再生モード をタッチする。

2

再生したいモードを選んでタッチする。



※タッチするたびに下表のように切り替わります。

	CD	MP3/WMA
リピート	再生中の曲をリピート (REPEAT TRACK 表示) ↓ リピート再生解除(マーク非表示)	再生中の曲をリピート (REPEAT TRACK 表示) ↓ フォルダ内の曲のリピート (REPEAT FOLDER 表示) ↓ リピート再生解除(マーク非表示)
ランダム	ディスク内の曲をランダム再生 (RANDOM 表示) ↓ ランダム再生解除(マーク非表示)	選曲中フォルダ内の曲を ランダム再生(RANDOM 表示) ↓ ランダム再生解除(マーク非表示)
スキャン	曲の初め(イントロ)を約10秒再生し、次の曲へ移る動作を繰り返します。 ディスク内の曲をスキャン再生(SCAN 表示) ↓ スキャン再生解除(マーク非表示)	



アドバイス

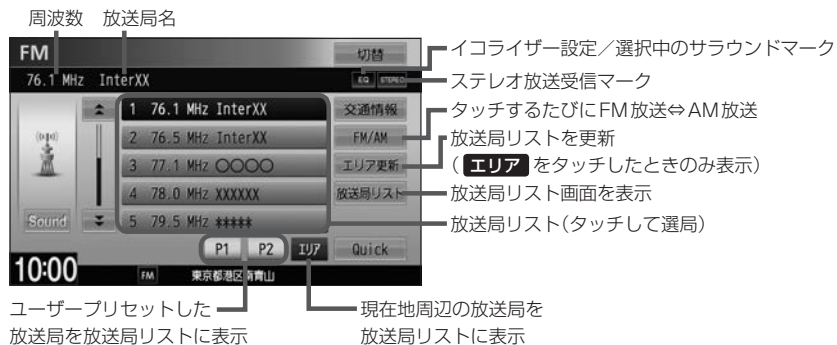
ランダム再生は、次に再生する曲を任意に決めるので、同じ曲が連続で再生されることがあります。

FM / AMを聞く

FM / AMを聞く

1 AUDIOメニュー(☰ A-12)から **FM/AM** をタッチする。

2 放送局リストからお好みの放送局をタッチする。



放送局名は、全ての放送局の名称が表示されるわけではありません。

選局する

■ 手動選局する

ひとつずつ上下する	◀◀ / ▶▶ を押す ：操作するたびに、FMは0.1 MHz、AMは9 kHz ずつ変わります。
連続して上下する	◀◀ / ▶▶ を長押しする ※押し続けている間、周波数が早送り／早戻しされます。お好みの周波数で指をはなしてください。

■ 自動選局する

① **◀◀ / ▶▶** を長押しする。

：自動選局を始め、放送局を受信すると、自動的に止まります。
希望の放送局が見つかるまで、繰り返してください。

※自動選局中に **◀◀ / ▶▶** を押すと自動選局は止まります。



受信電波の弱い地域では、自動選局ができないことがあります。

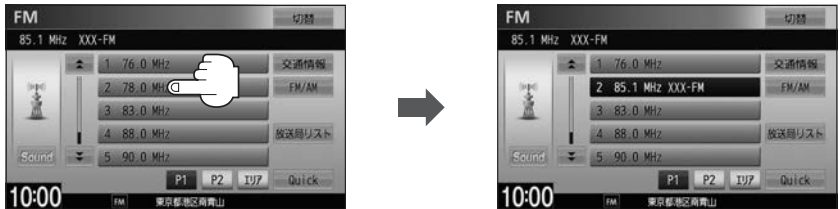
■ プリセット選局(P1 / P2)する

P1 / P2にメモリーした放送局を呼び出すことができます。

□ 放送局をメモリーする

FM、AMでP1 / P2に6局ずつメモリーできます。

- ① **P1** / **P2** を選んでタッチする。
- ② **◀◀** / **▶▶** を押してメモリーしたい放送局を選ぶ。
- ③ メモリーしたいボタンを、ボタンの表示が放送局の表示に変わるまで長押しする。



□ メモリーした放送局を呼び出す

- ① **P1** / **P2** →呼び出したい放送局をタッチする。
：選んだ放送局を受信します。

■ エリア選局する

現在の車の位置周辺で放送されている放送局を呼び出すことができます。

- ① **エリア** →呼び出したい放送局をタッチする。

：選んだ放送局を受信します



- 表示された放送局が必ず受信されるわけではありません。
- 地域によって放送局の数(ボタンの数)は変わります。
- 放送局名を表示したとき、同じ周波数の放送局の放送地域が重複している地域では、重複した放送局が表示されることがあります。
- 放送局リストは自動的に更新されませんので、長距離移動したときなど現在地周辺の放送局リストを表示できていない場合があります。その場合は、**エリア更新** をタッチして現在地周辺の放送局リストに更新してください。

■ 放送局リスト選局する

受信できる放送局のリストを表示します。

※FM / AMソース以外のとき、自動で放送局をサーチします。

① **放送局リスト** →呼び出したい放送局をタッチする。

: 選んだ放送局を受信し、ひとつ前の画面に戻ります。

□ **放送局リスト選局でリストを更新する**

手動で車の現在地周辺で放送されている放送局のリストへ更新します。

① **リスト更新** をタッチする。

放送局リスト画面



: サーチ中はリスト表示や音声が消え、サーチが完了すると更新された放送局リストが表示されます。受信できる放送局がない場合は、**リスト更新** をタッチする前のリストを表示します。



アドバイス

- リスト更新を行うとエリア選局の放送局名も更新されます。
- 自動で取得した放送局リストが正しく表示されない場合、リスト更新をすることで最新の放送局に更新することができます。

道路交通情報を聞く

1

交通情報 をタッチする。

: 交通情報受信画面になり、道路交通情報を受信します。



アドバイス

交通情報画面はAV MENU画面の **交通情報** をタッチしても表示させることができます。

2

1620kHz または **1629kHz** をタッチする。

: 選んだ周波数の道路交通情報を受信します。

※受信をやめるには **戻る** をタッチしてください。
最後に選んでいたソースが表示され、交通情報の受信を終了します。



iPod / iPhone を使う

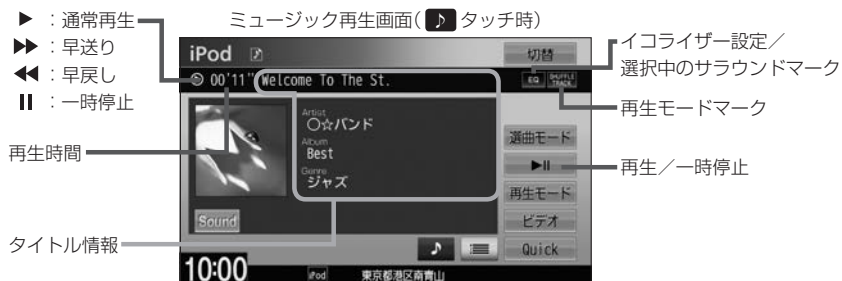
あらかじめ iPod / iPhone を本機と接続(☞ H-16)しておく必要があります。

※ iPod / iPhone は iPod ソースで再生します。USB ソースでは動作しません。

再生する

1 AUDIOメニュー(☞ A-12)から iPod をタッチする。

※ビデオを再生したい場合は、ミュージック再生画面で **ビデオ** をタッチしてください。*1



アドハイス

- 表示内容は iPod / iPhone 本体で表示されるトラック名 / アーティスト名 / アルバム名 / ジャンル名となります。ただし、iPod / iPhone の機種やバージョンによっては、トラック名 / アーティスト名 / アルバム名 / ジャンル名が正しく表示されないことがあります。
- 本機は日本語 / 英数字のみ表示可能です。
- iPod / iPhone 本体で表示される ~ (半角波形表示) は、本機では - (ハイフン表示) となります。
- iPod / iPhone 本体の設定の "EQ" を "オフ" 以外にすると、音質が悪くなる場合があります。


* 1...VXM-155VSi / VS の場合

音楽を選曲する

■ 1曲ずつトラックを戻したり進めたりする


- ① ◀◀ / ▶▶ を押す。

■ トラックリストから選曲する

- ①  → 再生したい曲をタッチする。



アドバース

表示されるリストは選曲モード( H-13)によって変わります。

■ 選曲モードから選曲する

① 選曲モード → 選曲方法を選んでタッチする。

※走行中は、安全のため **全曲** 以外は操作できません。



選曲モードのリスト


全曲	再生画面が表示され、リスト一番上の曲が再生されます。
アルバム	再生したいアルバム → トラック を選んでタッチ
アーティスト	再生したいアーティスト → アルバム → トラック を選んでタッチ
ポッドキャスト	再生したいポッドキャストを選んでタッチ
ジャンル	再生したいジャンル → アーティスト → アルバム → トラック を選んでタッチ
プレイリスト	再生したいプレイリスト → トラック を選んでタッチ
作曲者	再生したい作曲者 → アルバム → トラック を選んでタッチ

すべて をタッチした場合は、絞込みをせずに次のリスト表示をします。

例えば、アーティストリストで **すべて** をタッチした場合、次に表示されるアルバムリストはiPod中にある全てのアルバムが表示されます。



アドバイス

- 選曲モードは、iPod / iPhone 本体に収録されている内容となります。
- iPod / iPhone のデータが多くなるほど、各リストを表示させるまでに時間がかかります。
- **再生中画面**  をタッチすると再生画面に戻ります。
- トラックリストのとき、トラック名が表示しきれない場合にタッチするとトラック名がスクロールされ、続きを確認することができます。
※ トラック名スクロールと共にトラック選択となります。(スクロールは一巡すると止まります。)

走行中の操作制限について

- 走行中は安全のため選曲モードのリスト操作はできません。
- リスト操作中に走行状態になると制限がかかり、リストが灰色表示となる場合があります。

音楽を早戻し / 早送りする

1

 /  を長押しする。

音楽をリピート / シャッフル再生する

1

再生モード をタッチする。

2

再生したいモードを選んでタッチする。



※タッチするたびに下表のように切り替わります。

リピート	再生中の曲をリピート (REPEAT TRACK 表示) ←
	↓
	リピート再生解除 (マーク非表示) ←
シャッフル	今聞いているリストの中からシャッフル再生 (SHUFFLE TRACK 表示) ←
	↓
	今聞いているアルバムごとにシャッフル再生 (SHUFFLE ALBUM 表示)
	↓
	シャッフル再生解除 (マーク非表示) ←



シャッフル再生は曲が終わるごとに次に再生する曲を任意に決めるため、同じ曲が連続で再生されることがあります。

ビデオを再生する VXM-155VSI VXM-155VS

1

AUDIOメニュー( A-12)から **iPod** をタッチする。

※ミュージックが再生される場合は、ミュージック再生画面で **ビデオ** をタッチしてください。

■ リストより再生するビデオを選ぶ

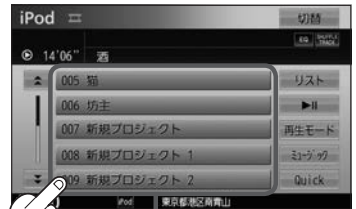
① ビデオ再生中に、画面をタッチしてファイルリストと操作ボタンを表示させる。

② リストから再生したいファイルを選んでタッチする。



アドハイス

ファイルリストを変更するには、**リスト** をタッチし、表示されたリストから選んでください。さらにリストが表示される場合は選択を繰り返してください。



ファイルリスト

■ ビデオをリピート再生する

① ビデオ再生中に、画面をタッチしてファイルリストと操作ボタンを表示させる。

② **再生モード** → **リピート** をタッチする。

※ **リピート** をタッチするたびに、再生中のビデオをリピート⇄リピート解除が切り替わります。



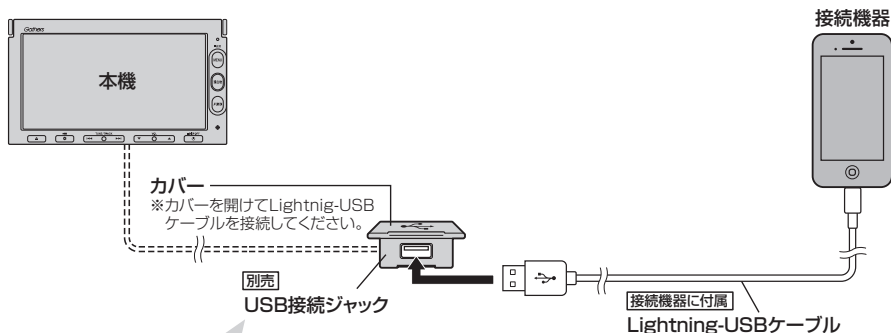
アドハイス

- iOS のバージョンにより、iPod touch、iPhone が映像を表示しない場合があります。
- ビデオモードを使うには、iPod 本体で TV 出力の設定を“オン”にしてください。
- 映像データがないときは画面は黒表示となります。
- 走行中は安全のため映像は出力されません。iPod / iPhone 本体の操作はできません。
- iPod ビデオモードのとき、リストの各動画コンテンツ(情報の内容)ごとにリジューム情報(どこまで再生したか)を iPod / iPhone がおぼえています。他のオーディオ画面に切り替えても再度 iPod ビデオモードにすると前回の続き(再生位置)から再生が始まります。ただし、車のエンジンスイッチを O(ロック)にしたりミュージックモードとビデオモードを切り替えたときは、リジューム機能は解除され、リストの一番上の曲から再生となります。
- アーティスト/アルバムなどのタイトル情報を登録していないビデオは選択(再生)できません。
- ビデオモードに対応していない iPod の場合、映像は表示されません。画面をタッチして操作ボタンを表示させ、**ミュージック** をタッチしてミュージックモードに戻してください。

iPod / iPhone を本機に接続する

Lightning コネクタの場合

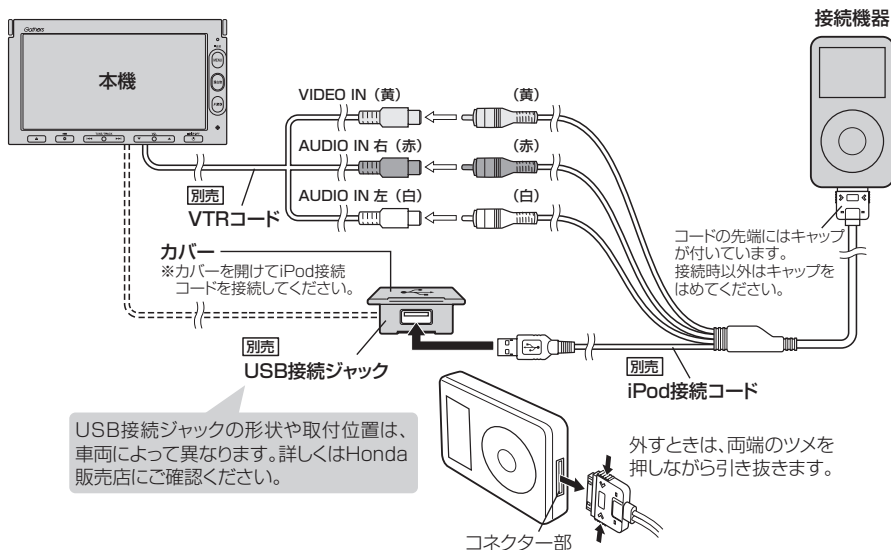
※ビデオ再生はできません。



USB接続ジャックの形状や取付位置は、車両によって異なります。詳しくはHonda販売店にご確認ください。

Dock コネクタの場合

※別売のVTRコードとiPod接続コードを使用すると音楽・ビデオの再生が可能となります。
(VXM-155Cは、ビデオ再生には対応していません。)



USB接続ジャックの形状や取付位置は、車両によって異なります。詳しくはHonda販売店にご確認ください。



オーディオ

- USB 接続ジャックに USB 機器や USB メモリーデバイスコードが接続されている場合は外してください。
 [音] H-24
 ※ iPod 使用時は、USB 機器は使用できません。
- USB 接続ジャックから Lightning-USB ケーブルや iPod 接続コードを外した後は、カバーを閉じてください。開けたままにすると異物が入ったり、体に当たって破損するおそれがあります。
- VTR コードに VTR 機器が接続されている場合は外してください。[音] K-2
- 未接続の場合、AV MENU 画面で **iPod** は選べません。

iPod / iPhone を本機に接続すると

- iPod / iPhone に収録されたデータが本機に表示されます。
 (なにも収録されていない場合は動画や曲を見たり聞いたりすることはできません。)
- 本機に接続すると、起動中は iPod や iPhone へ充電を行います。
- 接続中は iPod / iPhone 本体を操作しないでください。
- iPod / iPhone が正しく動作しない、エラーメッセージが表示されたときは、iPod / iPhone を外して iPod / iPhone をリセットしてから再度接続してください。
- 端末によってはヘッドフォンなどの機器が接続されていると、本機で動作しない場合があります。本機に iPod / iPhone を接続するときはヘッドフォンなどの機器は外して iPod / iPhone 単体でお使いください。
- 接続した状態で車のエンジンスイッチを O (ロック) にすると数分後に iPod 本体の電源も OFF されます。(ただし、車のエンジンスイッチを O (ロック) にした場合の動作は iPod に依存しますので保証するものではありません。)
- iPod ソースのときに、iPod / iPhone の取り付け・取り外しをしないでください。雑音が発生し、スピーカーを破損する原因となる場合があります。
- 車のエンジンスイッチを O (ロック) にしたあとは、必ず iPod / iPhone を取り外してください。iPod / iPhone の電池を消耗することがあります。

USB機器 / SDカードを使う

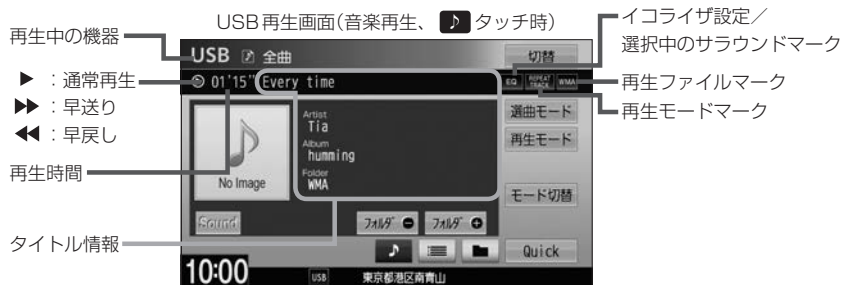
あらかじめUSB機器を本機と接続(☞ H-24) / SDカードを本機に挿入(☞ A-14)しておく必要があります。

再生する

1

AUDIOメニュー(☞ A-12)から **USB** または **SD** をタッチし、
モード切替 → **音楽ファイル** / **画像ファイル** / **動画ファイル** *1 をタッチする。

※画像 / 動画を再生中に操作ボタンが表示されていない場合は、画面をタッチしてください。



アドバイス

- トラック名 / アーティスト名 / アルバム名 / フォルダ名の表示文字数は全角32(半角64)文字です。
- アーティスト名 / アルバム名が記録されていない場合は、「No Title」と表示されます。
- トラック名 / アーティスト名 / アルバム名 / フォルダ名が表示しきれない場合は、タッチするとスクロールします。スクロール中にタッチするとスクロールを止めます。
- USB機器について☞ N-31 / SDカードについて☞ N-30 / 音楽ファイルについて☞ N-38 / 画像ファイルについて、動画ファイルについて☞ N-42

* 1…VXM-155VSi / VSの場合

音楽を選曲する

■ 1曲ずつトラックを戻したり進めたりする


- ①  /  を押す。

■ トラックリストから選曲する

- ①  →再生したい曲をタッチする。



アドバイス

表示されるリストは選曲モード()によって変わります。

■ フォルダ選曲する

- ①  →フォルダをタッチする。



アドバイス

再生画面( タッチ時)のとき、**フォルダ-** / **フォルダ+** をタッチしてフォルダを選ぶこともできます。



USB機器／SDカードを使う

■ 選曲モードから選曲する

- ① **選曲モード** → 選曲方法を選んでタッチする。

※走行中は、**全曲** 以外は操作できません。

- ② 表示されるリストから選んでいき、再生したい曲を選んでタッチする。

全曲	再生画面が表示され、リスト一番上の曲が再生されます。
フォルダ	再生したいフォルダ⇒トラックを選んでタッチ

- ③ **再生中画面** ← をタッチする。

：再生画面に戻ります。

※ **戻る** をタッチするとひとつ前の画面に戻ります。



アドバイス

USB機器／SDカードに収録されている曲数が増えるほど各リストを表示させるまでに時間がかかります。

走行中の操作制限について

- 走行中は安全のため選曲モードのリスト操作はできません。
- リスト操作中に走行状態になると制限がかかり、リストが灰色表示になる場合があります。

音楽を早戻し／早送りする

1

⏮ / ⏭ を長押しする。

音楽をリピート / ランダム / スキャン再生する

1 再生モード をタッチする。

2 再生したいモードを選んでタッチする。



※タッチするたびに下表のように切り替わります。

リピート	再生中の曲をリピート (REPEAT TRACK 表示) ←
	↓
	リピート再生解除 (マーク非表示) ←
ランダム	今聞いているリストの中からランダム再生 (RANDOM 表示) ←
	↓
	ランダム再生解除 (マーク非表示) ←
スキャン	曲の初め(イントロ)を約10秒再生し、次の曲へ移る動作を繰り返します。 今聞いているリストの中からスキャン再生 (SCAN 表示) ←
	↓
	スキャン再生解除 (マーク非表示) ←



ランダム再生は、次に再生する曲を任意に決めるので、同じ曲が連続で再生されることがあります。

画像を再生する

1 AUDIOメニュー (A-12) から USB / SD をタッチする。

2 操作ボタンから **モード切替** → **画像ファイル** をタッチする。

※操作ボタンが表示されていない場合は、画面をタッチしてください。



操作ボタン

再生する画像を選ぶ

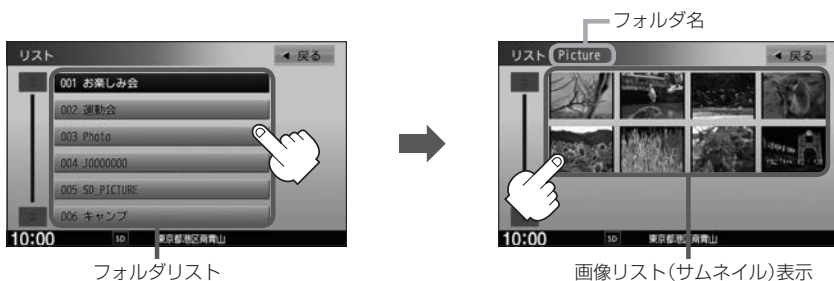
■ 1つずつ次の画像／前の画像を表示する

①  /  を押す。

■ リストより画像を選ぶ

① 画面をタッチして操作ボタンを表示させ、**リスト** をタッチする。

② フォルダを選んで、再生したい画像を選んでタッチする。



画像ファイルのサイズが大きい場合、表示されるまでに時間がかかることがあります。

画像のスライドショーを表示する

選んでいるフォルダ内のファイル(画像)のスライドショーが開始されます。

1 画面をタッチして操作ボタンを表示させ、**スライドショー** をタッチする。

：設定した再生間隔でスライドショーを表示します。

※スライドショーをやめるには、画面をタッチ→**終了** をタッチしてください。




再生間隔を変更できます。スライドショー表示中に画面をタッチ→**再生間隔** をタッチし、お好みの時間を選んでタッチしてください。

表示中の画像を回転する

1 画面をタッチして操作ボタンを表示させ、**回転** をタッチする。

※タッチするたびに表示中の画像が90度ずつ右に回転(時計回り)します。

動画を再生する VXM-155VSi VXM-155VS

1 AUDIOメニュー( A-12)から **USB** / **SD** をタッチする。

2 操作ボタンから **モード切替** → **動画ファイル** をタッチする。

※操作ボタンが表示されていない場合は、画面をタッチしてください。

リストより再生する動画を選ぶ VXM-155VSi VXM-155VS

1 画面をタッチして操作ボタンを表示させ、 **再生リスト** をタッチする。

2 再生したい動画ファイルを選んでタッチする。



アドバイス

リストは変更できません。

全ファイルをリスト表示

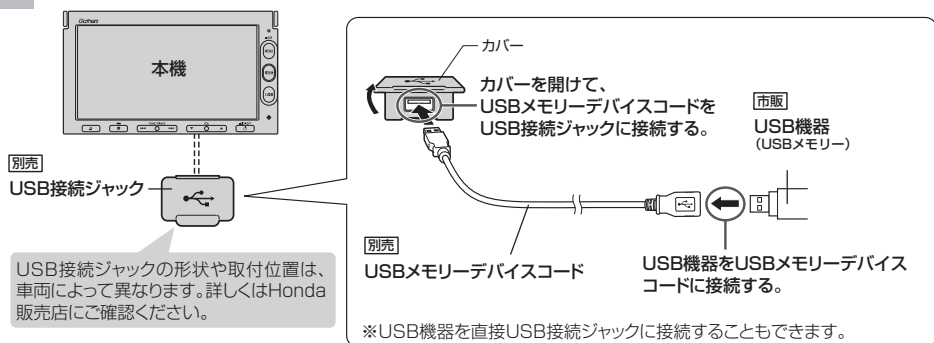
再生リスト → **リスト変更** → **全ファイル** をタッチ

選んだフォルダ内の
ファイルをリスト表示

再生リスト → **リスト変更** → **フォルダ** → フォルダリストから選んでタッチ

USB機器を本機に接続する

1 別売のUSB接続ジャックとUSB機器を接続する。



アドハイス

- 車のエンジンスイッチが0(ロック)の状態で行ってください。
 - USB接続ジャックに別売のiPod接続コードが接続されている場合はそちらを外してください。[H-16]
- ※ USB機器使用時は、iPodは使用できません。

USB機器の接続をやめる

1 [電源] を押す。

：オーディオをOFFします。

2 USB接続ジャックからUSB機器を外す。

3 カバーを閉じる。

※開けたままにすると異物が入ったり、体に当たって破損するおそれがあります。



アドハイス

- USB機器を外して再度接続し再生を始めると、前に再生していたつづきから再生を始めます。
※ USB機器認識中(再生中)に外した場合、または別のUSB機器を接続した場合は、最初の曲の頭から再生する場合があります。
- 音楽再生中にUSB機器を外すとデータがこわれたり、USB機器が破損するおそれがあります。
必ずUSBソースを終了(OFF)にして外してください。

機器を初期登録設定する

BLUETOOTH Audio機器の登録は、本機とBLUETOOTH Audio機器の両方を操作して行います。本書では、本機の操作方法のみ説明していますので、BLUETOOTH Audio機器の説明書もご覧になりながら登録を行ってください。

1

[MENU] を押し、**携帯電話** → **設定** → **携帯電話機器登録** → **Bluetooth Audio** をタッチする。



すでにBLUETOOTH接続済みの機器がある場合、その機器のBLUETOOTH接続を切断するかメッセージが表示されるので **はい** を選んで切断してください。

2

BLUETOOTH Audio 機器側を操作して登録を行う。

※登録する機器の仕様によっては、パスキーの入力が不要(セキュアシンプルペアリング)の場合があります。機器および本機に表示されている数字が同じであることを確認し、**はい** をタッチすると登録が完了します。

接続待機中画面



※接続待機中に **中止** をタッチすると接続を中止し、端末登録設定画面に戻ります。



- BLUETOOTH Audio 機器は2台まで登録可能です。
- BLUETOOTH Audio 機器の登録を行う際には、誤登録を防ぐために、周囲の他のBLUETOOTH機器の電源はお切りください。
- BLUETOOTH Audio 機器の登録は安全上の配慮から車を完全に停止した場合のみ登録することができます。
- 本機に登録済みのBLUETOOTH Audio 機器を登録しなおす場合は、本機で登録を削除してから登録操作を行ってください。

BLUETOOTH Audioを使う

登録した機器の詳細情報を見る／登録した機器を削除する

1

MENU を押し、**携帯電話** → **設定** →
登録機器一覧 → **Bluetooth Audio** をタッチする。

：登録機器一覧画面が表示されます。

※表示は最大2件です。登録されている
BLUETOOTH Audio 対応機器がない場合、
登録機器一覧 → **Bluetooth Audio** は選べません。



2

情報を確認／登録機器を削除する。

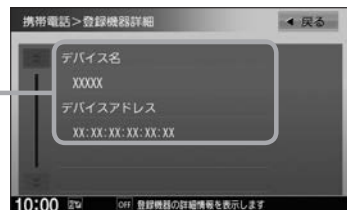
■ 登録機器の詳細情報を見る

① **詳細** をタッチする。

：登録機器詳細画面が表示されます。



登録機器詳細画面



登録しているBLUETOOTH Audio対応機器の
詳細情報を確認

■ 登録機器を削除する

① 削除したい機器の **削除** をタッチする。

:メッセージを確認し、**はい** をタッチすると、登録機器を削除します。



アドバイス

2台の登録があり、現在使用中のBLUETOOTH Audio対応機器を削除した場合は、残り1台を接続可能なBLUETOOTH Audio対応機器として自動で切り替えます。

登録機器一覧画面



アドバイス

安全上の配慮から、車を完全に停止した場合のみ操作することができます。

登録機器を切り替える

1

MENU を押し、**携帯電話** → **設定** → **登録機器一覧** → **Bluetooth Audio** をタッチする。

※表示は最大2件です。登録されているBLUETOOTH Audio対応機器がない場合、**登録機器一覧** → **Bluetooth Audio** は選べません。



2

切り替えたい機器名の **接続する** をタッチする。

:タッチするたびにBLUETOOTH接続する対象が切り替わります。

登録機器一覧画面



アドバイス

- BLUETOOTH Audio対応機器を切り替えた際、接続するまでに時間がかかることがあります。
- 安全上の配慮から、車を完全に停止した場合のみ操作することができます。

BLUETOOTH Audioを使う

登録した機器の自動接続／優先接続を設定する

1

MENU を押し、**携帯電話** → **設定** → **登録機器一覧** をタッチする。

※登録されているBLUETOOTH対応機器がない場合は、**登録機器一覧** は選べません。

2

Bluetooth Audio をタッチする。

：登録されているBLUETOOTH Audio対応機器の一覧が表示されます。

3

設定をする。

■ 自動接続の設定

① 設定を選び、タッチする。

する	ナビゲーション起動時に本機とBLUETOOTH Audio対応機器を自動で接続
しない	ナビゲーション起動時に本機とBLUETOOTH Audio対応機器を自動接続しない ※自動接続しない設定にしてもBLUETOOTH Audio対応機器から接続が行われた場合は接続を行います。

登録機器一覧画面



- 自動接続をする設定にしてもBLUETOOTH Audio対応機器が接続できない状況(端末の電源が入っていない、端末のBLUETOOTH接続をOFFにしているなど)の場合は接続できません。
- BLUETOOTH Audio対応機器を切り替えた際、接続されるまでに時間がかかる場合があります。
- 安全上の配慮から車を完全に停止した場合のみ操作することができます。

■ 優先接続の設定

① 優先したいBLUETOOTH Audio対応機器の**優先する**をタッチする。

：次回、車のエンジンスイッチをI(アクセサリ)またはII(ON)にしたときより設定が有効となります。

※自動接続をしない設定にすると**優先する**は選べません。

登録機器一覧画面



- 登録機器が1台の場合は登録されている機器との接続となります。
- 優先設定は新規登録した端末に自動的に設定されます。
- 安全上の配慮から車を完全に停止した場合のみ操作することができます。

4

設定を終えるには、**戻る** をタッチ、または **現在地** を押す。

：**戻る** をタッチすると1つ前の画面に戻り、**現在地** を押すと現在地の地図画面に戻ります。

本機のBLUETOOTH情報を確認する

1

MENU を押し、**携帯電話** → **設定** → **Bluetooth本体情報** をタッチする。



本機のBLUETOOTH情報を表示

デバイス名/パスキーを変更する

1

MENU を押し、**携帯電話** → **設定** → **Bluetooth本体情報** をタッチする。

2

■ デバイス名を変更する

- ① **デバイス名変更** をタッチする。
- ② 英数字でデバイス名を入力し、**決定** をタッチする。



■ パスキーを変更する

- ① **パスキー変更** → **Bluetooth Audio** をタッチする。
- ② 数字でパスキーを入力し、**決定** をタッチする。



安全上の配慮から車の完全に停止した場合のみ操作できます。

BLUETOOTH Audioを使う

音楽を再生する

1






AUDIOメニュー(☰ A-12)から **Bluetooth Audio** をタッチする。

※機器によっては自動で再生しない場合があります。そのときは  をタッチしてください。



* 1…AVRCP ver.1.0では非表示

* 2…AVRCP ver.1.3以下では非表示／操作非対応

表示					
残量	無し	少	←	→	多
					充電中



アドバース

- 機器によっては、リストを表示するのに時間がかかる場合があります。
- 携帯電話の仕様によっては、携帯電話側のオーディオプレイヤーを起動させる必要があります。また、オーディオプレイヤー画面中でないと正しく操作できない場合があります。
- 携帯電話の機種によっては、オーディオ出力先を切り替えられる場合があります。その場合は出力先をBLUETOOTHにしてください。
- 機器によっては、機器側で操作を行うと、本機で表示される内容と機器側で表示される内容が異なる場合があります。
- 機器によっては、再生モードが正しく反映されない場合があります。
- 機器の仕様によっては、表示部の内容は機器の表示と一致しない場合があります。また機器によっては、本機で表示できないことがあります。
- 機器によっては、電池残量表示が表示されない場合があります。

選曲する

■ 1曲ずつトラックを戻したり進めたりする

①  /  を押す。

■ **トラックリストから選曲する** ※ AVRCP ver. 1.3以下では操作できません。

① **☰** →再生したい曲をタッチする。

※スクロールバーの位置表示／操作はできません。

※トラックリストの先頭から **▲** をタッチして最後尾に移動はできません。
(最後尾から先頭へも移動できません。)



アドバイス

トラック名が表示しきれない場合にリストをタッチするとトラック名がスクロールされ、続きを確認することができます。

※トラック名スクロールと共にトラック選択となります。(スクロールは一巡すると止まります。)
※走行中はスクロールしません。

■ **選曲モードから選曲する** ※ AVRCP ver. 1.3以下では操作できません。

① **選曲モード** →選曲方法をリストから選んでタッチする。

：選曲モードに表示される内容や以降の操作は機器によって異なります。

② **再生中画面** をタッチする。

：再生画面に戻ります。

※ **戻る** をタッチすると、ひとつ前の画面に戻ります。



アドバイス

● 機器のデータが多くなるほど、各リストを表示させるまでに時間がかかります。
● 機器によっては、ボタン表示をタッチしても、選曲モード画面を表示できない場合があります。

走行中の操作制限について



● リスト操作中に走行状態になると制限がかかり、リストが灰色表示になります。

BLUETOOTH Audioを使う

音楽を早戻し／早送りする

1

 を長押しする。


早送り／早戻しをすばやく解除すると、機器によっては早送り／早戻しが解除されない場合があります。そのような場合は  (再生) または  (一時停止) をタッチして解除してください。

音楽をリピート／ランダム再生する

※ AVRCP ver.1.3以下では操作できません。

1

再生モード をタッチする。

2

再生したいモードを選んでタッチする。



※タッチするたびに下表のように切り替わります。

リピート	再生中の曲をリピート (REPEAT TRACK 表示) ←
	↓
	リピート再生解除 (マーク非表示) ←
ランダム	今聞いているリストの中からランダム再生 (RANDOM 表示) ←
	↓
	ランダム再生解除 (マーク非表示) ←



- ランダム再生は、次に再生する曲を任意に決めるので、同じ曲が連続で再生されることがあります。
- AVRCP ver.1.4以上対応でリピート／ランダム再生可能なBLUETOOTH Audio機器を接続している場合のみ再生モードが選べます。(機器によってはモードが正しく反映されない場合があります。)

フェード・バランスの調整をする

前後左右のスピーカーの音量バランスを調整することができます。
※オーディオOFFのときはフェード・バランスの調整はできません。

1 **MENU** を押し、**設定** → **AUDIO設定** → **フェードバランス** をタッチする。

※DVDソース*¹時は**MENU**を2回押します。

2 ◀ / ▶ / ▼ / ▲ をタッチして調整する。

※イラストを直接タッチし、ポイントを移動させて調整することもできます。

◀	右スピーカーの音量が下がる。
▶	左スピーカーの音量が下がる。
▼	前スピーカーの音量が下がる。
▲	後ろスピーカーの音量が下がる。



音量バランスをセンターに戻す

3 設定を終えるには、**戻る** をタッチして表示したい画面まで戻る。

* 1…VXM-155VSi / VSの場合

イコライザー(音質)の設定をする

再生する音楽の音質を選んだり、イコライザーの微妙な音響調整をすることができます。

※オーディオOFFのときはイコライザーの調整はできません。

1

MENU を押し、 **設定** → **AUDIO設定** → **イコライザー** をタッチする。

※DVDソース*¹時は**MENU**を2回押します。



交通情報受信中は、イコライザーの設定はできません。(ボタンは選べません。)

2

好みの音質を選ぶまたは値を設定する。

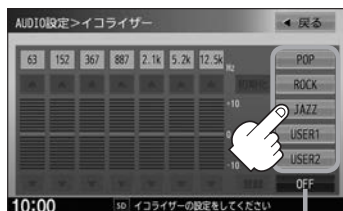
■ お好みの音質を選ぶ

① 設定したい音質をタッチする。

：音質が確定され、選んだ音質で再生されます。

※さらにお好きな値に調整することもできます。

イコライザー画面



イコライザー設定を解除します。



POP / **ROCK** / **JAZZ** の値は本機に既存の値が設定されています。

USER1 / **USER2** の値はOFF状態(±0)に設定されています。

□ お好きな値に調整するには

1. 値を調整する。

：イコライザーをタッチする方法と

▲ / ▼ をタッチする方法の

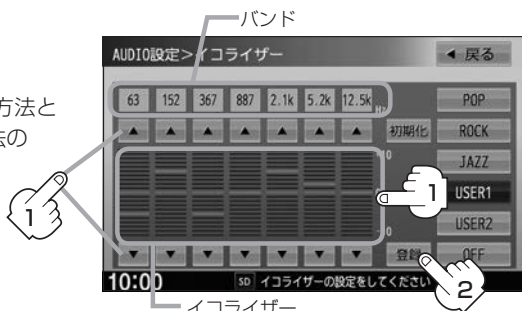
2種類があります。

▲ …レベルアップ

▼ …レベルダウン

2. **登録** をタッチする。

：調整した値で保存されます。



イコライザー
※イコライザーの—の部分
が値(レベル)を表します。



走行中、イコライザーの値を調整することはできません。

* 1…VXM-155VSi / VSの場合

3

設定を終えるには、**戻る** をタッチして表示したい画面まで戻る。



アドバイス

- **登録** をタッチする前に音質を変更(**POP** / **ROCK** / **JAZZ** / **USER1** / **USER2** を選択)すると、設定した値(レベル)は保存されません。
- 手順 **2** で音質を選ぶとDSP(**H-36**)は自動的にOFFとなります。
- イコライザー設定中はオーディオ画面のとき **EQ** マークが表示されます。



サラウンドの設定をする

※オーディオ OFFのときはサラウンドの調整はできません。

1

MENU を押し、**設定** → **AUDIO 設定** → **サラウンド** をタッチする。

※DVD ソース*¹時は **MENU** を2回押します。



交通情報受信中は、サラウンド(臨場感)の設定はできません。(ボタンは選べません。)

2

DSP をタッチし、お好みのサラウンドをタッチする。

：選んだサラウンド効果で再生されます。

LIVE	ライブハウスのようなサウンド
HALL	コンサートホールのようなサラウンド
STADIUM	スタジアムのようなサラウンド
CHURCH	残響音の多い教会のようなサラウンド

サラウンド設定画面



DSP を選ぶとイコライザーの設定は自動的に OFF となります。

3

設定を終えるには、**戻る** をタッチして表示したい画面まで戻る。

* 1…VXM-155VSi / VSの場合

車速連動音量を設定する

車の走行速度によってオーディオの音量を自動で調整します。

1 **MENU** を押し、**設定** → **AUDIO 設定** → **車速連動音量** をタッチする。

※DVDソース*¹時は**MENU**を2回押します。

2 **HIGH** / **MIDDLE** / **LOW** / **OFF** から選んでタッチする。

HIGH	速度に応じて、音量が大きく変化
MIDDLE	速度に応じた音量変化がHIGHとLOWの中間
LOW	速度に応じて、音量がゆるやかに変化
OFF	音量の車速連動をしない



3 設定を終えるには、**戻る** をタッチして表示したい画面まで戻る。

* 1…VXM-155VSi / VSの場合

DVDを見る

VXM-155VSi
VXM-155VS

DVDを見る	1-2
基本的な操作	1-2
音声言語／字幕言語／アングル(角度)を切り替える	1-3
リピート再生する	1-3
タイトルメニュー／DVDメニューを操作する	1-4
タイトルリスト／プレイリストから選んで再生する	1-4
TITLE／CHAPTER／TIMEの表示を替える	1-5
好みのタイトル／チャプターから再生する	1-5
DVDの初期設定をする	1-6
言語設定	1-6
ダイナミックレンジ圧縮の設定	1-8
モニター設定	1-8
視聴制限レベルの設定	1-9

1

ディスクを入れ(☞ A-14)、
AUDIOメニュー(☞ A-12)から **CD/DVD** をタッチする。

：再生が始まります。DVDにDVDメニューが収録されているものは、DVDメニューを操作して再生してください。☞ I-4



- DVDの映像を調整するには☞ N-24
- 再生できるDVDについて☞ N-28

基本的な操作

本体パネルのボタンやタッチパネルの操作ボタンで操作します。
操作ボタンはDVD再生中に **MENU** を押す、または画面をタッチすると表示します。



操作ボタン

早戻し／早送り	/ を長押しする
再生停止	<p> (停止) をタッチ ：停止画面が表示されます。</p> <p>※再生中に (停止) をタッチすると、再生を止めた位置をメモリーします。(ディスクによってはメモリーしません。)</p> <p>続き再生解除 をタッチまたはディスクを取り出すと解除されます。</p> <p>DVD設定 を変更した場合、設定内容によっては続きメモリー機能が解除される場合があります。この場合、ディスクの先頭から再生します。</p>
一時停止／再生	<p>再生中に をタッチ ：一時停止します。</p> <p>※再生停止／一時停止のとき をタッチすると再生します。</p>
スロー戻し／スロー送り	<p>一時停止中に / を長押しする</p> <p>※スロー中は音声は出ません。</p> <p>※VRモードでは、スロー戻しに対応していません。</p>
チャプター戻し／チャプター送り	/ を押す



ディスクによっては操作の一部を禁止しているものがあります。

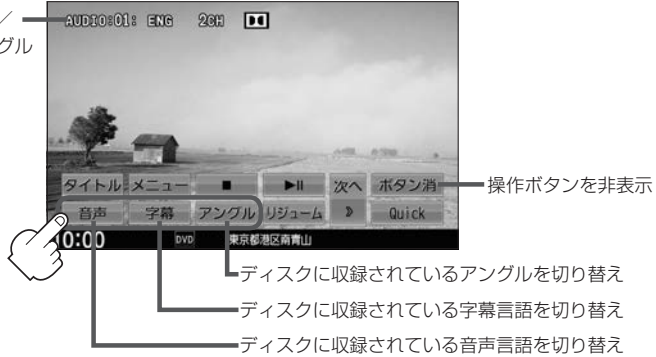
音声言語 / 字幕言語 / アングル(角度)を切り替える

1

DVD再生中に **MENU** を押して操作ボタンを表示させ、
音声 / **字幕** / **アングル** をタッチする。

：タッチするたびに切り替わります。

選んだ音声言語 /
字幕言語 / アングル
を表示

映像
DVD

アドバイス

- 収録されている総アングル数は、ディスクによっても、場面によっても異なります。
- 収録されている音声によっては再生できない音声があります。その場合は別の音声に切り替えてください。
- ディスクによっては、字幕を変更したり消したりすることを禁止しているものもあります。
- ディスクによっては、操作ボタンでは音声言語 / 字幕言語の切り替えができないものがあります。その場合は、DVDメニューや言語設定で切り替えてください。

リピート再生する

1

DVD再生中に **MENU** を押して操作ボタンを表示させ、
次へ → **リピート** をタッチする。

： **リピート** をタッチするたびにリピート表示が切り替わります。

※ディスクによっては、リピートの種類を選んでもリピート再生できないものもあります。

※ディスクによっては、CHAPTER REPEAT中に早戻し / 早送りするとCHAPTER REPEATが解除される場合があります。

リピート表示

- **CHAPTER REPEAT**
再生中のチャプターを繰り返す
- **TITLE REPEAT**
再生中のタイトルを繰り返す
- **REPEAT OFF**
リピート再生しない



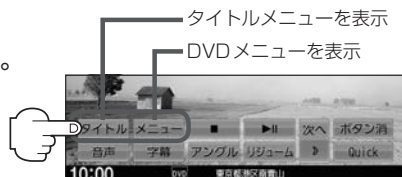
DVDを見る

タイトルメニュー／DVDメニューを操作する

※タイトルメニュー／DVDメニューが収録されているDVDのみ

■ メニューを表示する

- ① DVD再生中に **MENU** を押して操作ボタンを表示させ、**タイトル**／**メニュー** をタッチする。



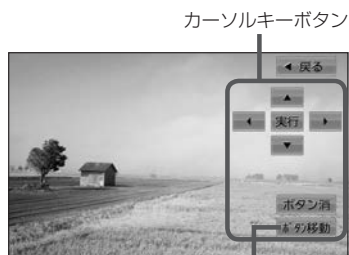
■ メニューを操作する

タイトルメニュー／DVDメニューの操作は、メニュー項目をタッチして操作します。
(操作ボタンが表示されている場合は、**ボタン消** をタッチして操作ボタンを消してください。)

※タイトルメニュー／DVDメニューをタッチして操作できないDVDもあります。
その場合は、画面にカーソルキーボタンを表示させて操作してください。☞下記

□ カーソルキーボタンで操作する

- ① DVD再生中に **MENU** を押して操作ボタンを表示させ、**次へ**⇒**カーソル** をタッチする。
- ② ▲▼◀▶ をタッチして項目を選び、**実行** をタッチする。



カーソルキーボタンを画面の左右に移動

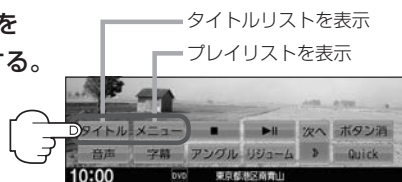
タイトルリスト／プレイリストから選んで再生する

※VRモードのDVDのみ

- 1 DVD再生中に **MENU** を押して操作ボタンを表示させ、**タイトル**／**メニュー** をタッチする。



VRモードディスクにプレイリストがない場合、**メニュー** をタッチしてもプレイリストは表示されません。



タイトルリスト表示(例)

現在、再生しているタイトル名／プレイリスト名を表示



タイトルリスト／プレイリストを切り替え

- 2 リストより再生したいものを選んでタッチする。

TITLE / CHAPTER / TIMEの表示を替える

タイトル番号／チャプター番号、と再生時間の表示を切り替えます。

- 1 DVD再生中に **MENU** を押して操作ボタンを表示させ、
次へ → **タイム** をタッチする。

： **タイム** をタッチするたびに
表示が切り替わります。

タイム表示(例)

- **TITLE** ……タイトル番号を表示
- **CHAPTER** ……チャプター番号を表示
- **TIME** ……再生時間を表示



映像
DVD



タイム をタッチして表示を消すまで、表示されたままになります。

好みのタイトル／チャプターから再生する

タイトル番号／チャプター番号を入力して、入力したタイトル／チャプターから再生します。

- 1 DVD再生中に **MENU** を押して操作ボタンを表示させ、
次へ → **サーチ** をタッチする。

- 2 **切替** をタッチして、画面左上表示を切り替える。

チャプターサーチ入力 → タイトルサーチ入力
↑ 非表示 ←

TITLE表示(例)



- 3 **0** ~ **9** をタッチして、
タイトル番号／チャプター番号を入力する。

※タイトル／チャプター表示が消えたら、再度 **切替** をタッチしてください。

- 4 **実行** をタッチする。



- 数字の入力はTITLE / CHAPTER表示が表示されている場合のみ有効です。
- ディスクに収録されていないタイトル／チャプター番号を入力しても無効です。
- ディスクによっては、タイトル／チャプターからの再生を禁止しているものもあります。

DVDの初期設定をする

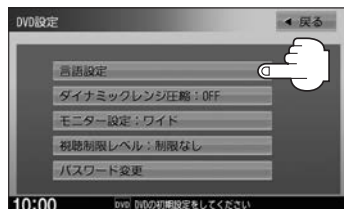
VXM-155VSi

VXM-155VS

再生言語の初期設定／ダイナミックレンジ圧縮のON/OFF／モニターのワイド表示設定／視聴制限設定の変更ができます。

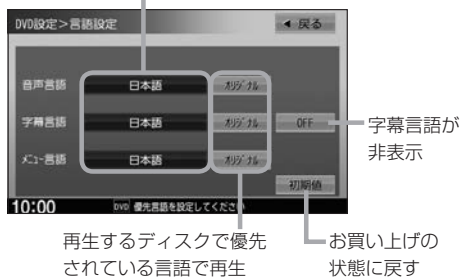
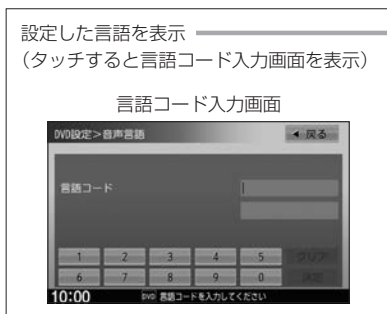
言語設定

- 1 DVD再生中に **MENU** を押して操作ボタンを表示させ、
次へ → **DVD設定** → **言語設定** をタッチする。



- 2 音声言語／字幕言語／メニュー言語の変更したい項目をタッチする。

※言語コード表 17



アドバイス

- DVD設定を変更すると、設定内容によっては続きメモリー再生が解除される場合があります。この場合、ディスクの先頭からの再生となります。
- 言語が **オリジナル** または **OFF** に設定されている場合は、**言語を選択** と表示されます。
- 間違った言語コードを入力するとエラーメッセージが表示されます。正しいコードを入力しなおしてください。
- 入力した数字を修正するときはクリアをタッチして数字を再入力してください。
- お買い上げ時の言語は“JA(日本語)”に設定されています。
- ディスクによっては設定されたとおりに再生しないものもあります。

言語コード表

コード	言語	コード	言語	コード	言語
1027	AA アファル語	1239	IE 国際語	1482	RN キルンディ語
1028	AB アブバシア語	1245	IK Inupiak 語	1483	RO ルーマニア語
1032	AF アフリカース語	1248	IN インドネシア語	1489	RU ロシア語
1039	AM アムハラ語	1253	IS アイスランド語	1491	RW キニヤルワンダ語
1044	AR アラビア語	1254	IT イタリア語	1495	SA サンスクリット語
1045	AS アッサム語	1257	IW ヘブライ語	1498	SD シンド語
1051	AY アイマラ語	1261	JA 日本語	1501	SG サンゴ語
1052	AZ アゼルバイジャン語	1269	JI イディッシュ語	1502	SH セルビアクロアチア語
1053	BA バシキール語	1283	JW ジャワ語	1503	SI シンハラ語
1057	BE ベラルーシ語	1287	KA グルジア語	1505	SK スロバキア語
1059	BG ブルガリア語	1297	KK カザフ語	1506	SL スロベニア語
1060	BH ビハーリー語	1298	KL グリーンランド語	1507	SM サモア語
1061	BI ビスマラ語	1299	KM カンボジア語	1508	SN ショナ語
1066	BN ベンガル、バングラ語	1300	KN カンナダ語	1509	SO ソマリ語
1067	BO チベット語	1301	KO 韓国語	1511	SQ アルバニア語
1070	BR ブルトン語	1305	KS カシミール語	1512	SR セルビア語
1079	CA カタロニア語	1307	KU クルド語	1513	SS シスワティ語
1093	CO コルシカ語	1311	KY キルギス語	1514	ST セストゥ語
1097	CS チェコ語	1313	LA ラテン語	1515	SU スンダ語
1103	CY ウェールズ語	1326	LN リンガラ語	1516	SV スウェーデン語
1105	DA デンマーク語	1327	LO ラオス語	1517	SW スワヒリ語
1109	DE ドイツ語	1332	LT リトアニア語	1521	TA タミール語
1130	DZ ブータン語	1334	LV ラトビア、レット語	1525	TE テルグ語
1142	EL ギリシャ語	1345	MG マダガスカル語	1527	TG タジク語
1144	EN 英語	1347	MI マオリ語	1528	TH タイ語
1145	EO エスペラント語	1349	MK マケドニア語	1529	TI ティグリニャ語
1149	ES スペイン語	1350	ML マラヤーラム語	1531	TK トルククメン語
1150	ET エストニア語	1352	MN モンゴル語	1532	TL タガログ語
1151	EU バスク語	1353	MO モルダビア語	1534	TN セツワナ語
1157	FA ペルシャ語	1356	MR マラータ語	1535	TO トンガ語
1165	FI フィンランド語	1357	MS マレー語	1538	TR トルコ語
1166	FJ フィジー語	1358	MT マルタ語	1539	TS ツォンガ語
1171	FO フェロー語	1363	MY ミャンマ語	1540	TT タタール語
1174	FR フランス語	1365	NA ナウル語	1543	TW トウイ語
1181	FY フリジア語	1369	NE ネパール語	1547	UK ウクライナ語
1183	GA アイルランド語	1376	NL オランダ語	1564	UR ウルドゥー語
1186	GD スコットランドゲール語	1379	NO ノルウェー語	1572	UZ ウズベク語
1194	GL ガルシア語	1393	OC プロバンス語	1581	VI ベトナム語
1196	GN グアラニ語	1403	OM (アフアン) オロモ語	1587	VO ボラビュク語
1203	GU グジャラート語	1408	OR オリヤー語	1613	WO ウォロフ語
1209	HA ハウサ語	1417	PA パンジャブ語	1632	XH コーサ語
1217	HI ヒンディー語	1428	PL ポーランド語	1664	YO ヨルバ語
1226	HR クロアチア語	1435	PS パシュトー語	1685	ZH 中国語
1229	HU ハンガリー語	1436	PT ポルトガル語	1697	ZU ズール語
1233	HY アルメニア語	1463	QU ケチュア語		
1235	IA 国際語	1481	RM ラエティ=ロマン語		

映像
DVD

DVDの初期設定をする

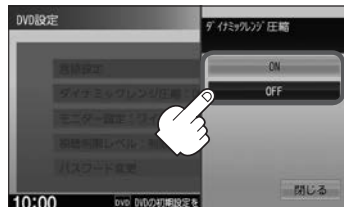
ダイナミックレンジ圧縮の設定

ドルビーデジタル方式で記録されたDVDビデオ再生時に出力する音の音域を設定できます。

- 1** DVD再生中に **MENU** を押して操作ボタンを表示させ、
次へ → **DVD設定** → **ダイナミックレンジ圧縮** をタッチする。

- 2** “ダイナミックレンジ圧縮” **ON** / **OFF** を
選んでタッチする。

ON	圧縮します。(小さい音量でも迫力のある音で楽しみたいときに選びます。)
OFF	圧縮しません。(標準音域で聞くとときに選びます。)



※設定が終わったら **閉じる** をタッチしてください。

モニター設定

- 1** DVD再生中に **MENU** を押して操作ボタンを表示させ、
次へ → **DVD設定** → **モニター設定** をタッチする。

- 2** 設定したいアスペクト比をタッチする。

※ 16 : 9ワイドスクリーン / 4 : 3レターボックス /
4 : 3パン&スキャンとなります。

※設定が終わったら **閉じる** をタッチしてください。



- ディスクに収録されていないアスペクト比を選んだ場合は、ディスクに収録されているアスペクト比のいずれかで再生されます。また、ディスクによっては、1つのアスペクト比しか収録していないものもあります。再生するディスクの説明書をご確認ください。
- 映像出力端子にノーマルモニターを接続してご使用のときに、ワイドに設定すると、画像が不自然になることがあります。ノーマルモニターをご使用の場合は、**レターボックス** または **パン&スキャン** に設定してください。
※この場合は、本機のディスプレイ選択を **ノーマル** ([F] N-25) に設定しないと不自然な画像となります。
- 映像出力端子にワイドモニターを接続してご使用のときに、フルまたはこれに相当するモードにして、本機を **レターボックス** または **パン&スキャン** に設定すると、画像が不自然になります。ワイドモニターで、**レターボックス** または **パン&スキャン** の映像を見る場合は、ワイドモニターを、画面の縦横の比率が4 : 3になるモードに設定してください。

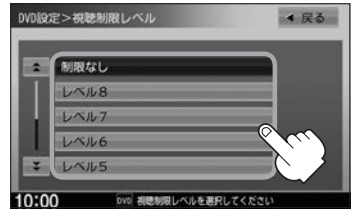
お客様が個人的に視聴する限りにおいては問題ありませんが、営利目的、または公衆に視聴されることを目的として画面の圧縮・引き伸ばしなどを行うと、著作権法上で保護されている著作者の権利を侵害するおそれがありますので、ご注意ください。

視聴制限レベルの設定

視聴制限が収録されているDVDを再生するとき、パスワードを入力しないと再生できないよう設定することができます。

- 1 DVD再生中に **MENU** を押して操作ボタンを表示させ、
次へ → **DVD設定** → **視聴制限レベル** をタッチする。

- 2 設定したい視聴制限レベルを選んでタッチする。



- 3 視聴制限のパスワード" "を入力し、
決定 をタッチする。

※お買い上げ時のパスワードは"0000"となっています。



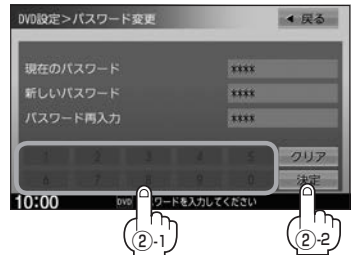
アドバイス

- 間違ったパスワードを入力するとエラーメッセージが表示されます。正しいパスワードを再入力してください。
- パスワードを入力しないかぎり、レベルを変更することはできません。



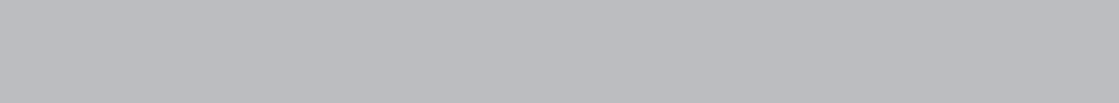
■ パスワードを変更する

- ① DVD再生中に **MENU** を押して操作ボタンを表示させ、
次へ → **DVD設定** → **パスワード変更** をタッチする。
- ② 現在のパスワード／新しいパスワード／
パスワード再入力をそれぞれ入力し
決定 をタッチする。



アドバイス

- 入力した数字を修正するときは **クリア** をタッチして数字を再入力してください。
- 変更したパスワードは、忘れないでください。
- パスワードを忘れてしまったら、現在のパスワードに"0000"を入力してください。
- 視聴制限が収録されていないディスクの場合は、本機で再生を制限することはできません。



J

ワンセグを見る

VXM-155VSi
VXM-155VS

映像

T
V


TV(ワンセグ)を見る	J-2
選局する	J-2
チャンネルをプリセットボタンに登録する	J-3
チャンネルをプリセットボタンに登録する	J-3
音声/字幕を切り替える	J-4
中継・系列局サーチをする	J-4
中継・系列局サーチの自動設定	J-4
視聴エリアの変更をする	J-5
スキャンする	J-5
受信レベルを確認する	J-6
設定を初期化する	J-6

TV(ワンセグ)を見る



VXM-155VSi

VXM-155VS

1



AUDIOメニュー( A-12)から **ISEG** をタッチする。

アドバイス

- TVの映像を調整するには  N-24
- 受信設定は以下を参照してください。
 - ・視聴エリアの変更をする/スキャンする  J-5

選局する

■ 順送りで選局する

- ①  /  (選局)を押す。

■ チャンネルボタン/プリセットボタンをタッチして選局する

- ① TV視聴中に画面をタッチし操作ボタンを表示させ、チャンネルボタン/プリセットボタンから選んでタッチする。



バナー表示

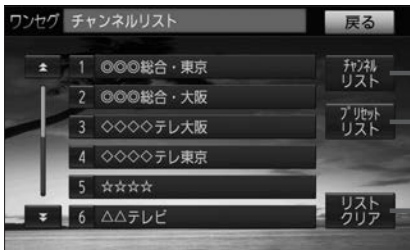
チャンネルボタン/プリセットボタン

※ **リスト** → **チャンネルリスト** → **戻る** をタッチした後、画面をタッチすると、チャンネルボタンを表示※ **リスト** → **プリセットリスト** → **戻る** をタッチした後、画面をタッチすると、プリセットボタンを表示

■ チャンネルリスト/プリセットリストから選局する

- ① TV視聴中に画面をタッチし操作ボタンを表示させ、 **リスト** をタッチする。
- ② リストからチャンネルを選んでタッチする。

チャンネルリスト(例)



チャンネルリストに切り替え

プリセットリストに切り替え

チャンネルリスト表示中: エリアごとに初期設定されているチャンネルリストに戻します。

プリセットリスト表示中: プリセットしたチャンネルを全て削除します。

■ 自動選局する

① / を長押しする。

：自動選局を始め、放送局を受信すると、自動的に止まります。希望の放送局が見つかるまで、この操作を繰り返してください。

※放送局を受信または一巡するまで自動選局は継続されます。

※自動選局中は“シーク動作中”と表示されます。

※受信電波の弱い地域では、自動選局ができないことがあります。

映像

TV

チャンネルをプリセットボタンに登録する

1 登録したいチャンネルを選局する。

2 画面をタッチし操作ボタンを表示させ、 **リスト** → **プリセットリスト** をタッチする。

3 リストから登録したい場所を長押しする。

※選局中や放送局を受信できない状態では、チャンネルをプリセットできません。



番組表を見る

※本機では受信中のチャンネルの番組表のみ表示します。別のチャンネルの番組表を見るには、選局して見たいチャンネルを受信してから番組表を表示させてください。

1 TV 視聴中に画面をタッチして操作ボタンを表示させ、**番組** をタッチする。



番組をタッチすると、選んだ番組の詳細詳細画面が表示されます。



- 番組表(または番組の詳細内容)を表示するまでに時間がかかる場合があります。
- 番組表を表示中に番組表の更新があった場合は、表示内容が更新されます。
- 放送時間が未定の番組があるチャンネルは、正しく表示できない場合があります。

TV(ワンセグ)を見る

音声／字幕を切り替える

複数の音声と同時に放送されている番組では、本機で切り替えることができます。また、字幕放送の番組では、字幕の表示／非表示を切り替えることができます。

1 TV視聴中に画面をタッチし操作ボタンを表示させ、

メニュー → **音声字幕** をタッチする。

2 切り替えたい音声設定／字幕設定のボタンを選んでタッチする。



中継・系列局サーチをする

視聴中のチャンネルの受信ができない場合、中継局または系列局のサーチを行うことができます。

1 TV視聴中に画面をタッチして操作ボタンを表示させ、

中継 をタッチする。

中継・系列局サーチの自動設定

1 TV視聴中に画面をタッチして操作ボタンを表示させ、

メニュー → **設定** をタッチする。

2 **自動**／**手動** を選んでタッチする。

自動

受信状態が悪くなった場合、自動で中継局／系列局を探します。

手動

受信状態が悪くなくても自動では中継・系列局サーチしない。

視聴エリアの変更をする

VXM-155VSi

VXM-155VS

視聴エリアを変更すると、チャンネルリスト(チャンネルボタン含む)が更新されます。

- 1 TV視聴中に画面をタッチして操作ボタンを表示させ、
メニュー → **エリア変更** をタッチする。

- 2 下表に従って操作する。

映像
TV

自動変更する	自動で視聴エリアの変更を行います。 (自動変更がはたらくには、GPSで現在位置が受信できる必要があります。) ① 自動 をタッチ
手動変更する	① 手動 をタッチ ② 地方 を選んでタッチ⇒ 県域 を選んでタッチ ③ チャンネルスキャンを行う場合は はい をタッチ、 スキャンを行わずエリア変更を終了する場合は いいえ をタッチ

スキャンする

VXM-155VSi

VXM-155VS

- 1 TV視聴中に画面をタッチして操作ボタンを表示させ、
メニュー → **スキャン** をタッチする。

- 2 **初期スキャン** / **再スキャン** を選んでタッチする。

初期スキャン	受信可能なチャンネルを探し、視聴エリアとチャンネルリスト(チャンネルボタン含む)を最新の状態に上書き更新します。 ※引越しなどで受信地域が変わり、チャンネルリストを一新したい場合に行ってください。
再スキャン	受信可能なチャンネルを探し、新たに受信可能なチャンネルをチャンネルリストに追加します。(ただし、チャンネルリストに登録される放送局には上限があります。) ※新しく開設された放送局を、現在のチャンネルリストに追加したい場合に行ってください。

受信レベルを確認する

VXM-155VSi

VXM-155VS

- 1 TV視聴中に画面をタッチして操作ボタンを表示させ、
メニュー → **受信レベル確認** をタッチする。

- 2 **ch-** / **ch+** をタッチしチャンネルを選んで、
決定 をタッチする。

※受信レベルが高くても視聴できるとは限りません。



設定を初期化する

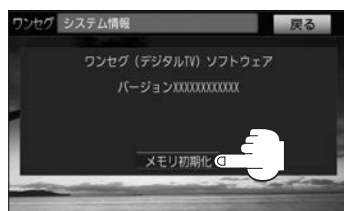
VXM-155VSi

VXM-155VS

ワンセグメニューで変更した各種設定内容を初期化することができます。

- 1 TV視聴中に画面をタッチして操作ボタンを表示させ、
メニュー → **システム情報** をタッチする。

- 2 **メモリ初期化** をタッチする。



他人に譲渡または処分などされる際は、**メモリ初期化** を行い、お客様が設定された内容や情報などを必ず消去してください。

お願い

- 初期化中は車のエンジンスイッチを変更しないでください。
故障の原因となります。
- 初期化を行うと設定やデータは消去され、もとに戻りません。

K

外部機器の映像を見る／音声を聞く

接続する	K-2
映像を見る／音声を聞く	K-3

接続する

市販のAV機器やポータブルオーディオ機器などの映像や音声を本機で視聴できます。

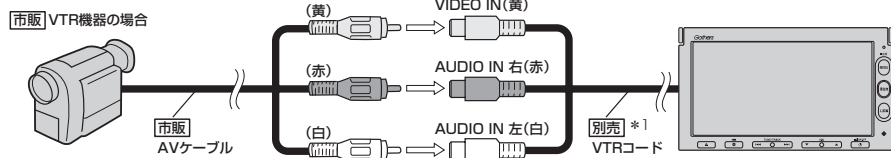
※接続の前に

- ①接続する機器側の電源を切ってください。
- ②車のエンジンスイッチを0(ロック)にしてください。
(本機の電源を入れたままAV機器やポータブルオーディオ機器などを接続したり、外したりするとノイズが出ることがあります。)

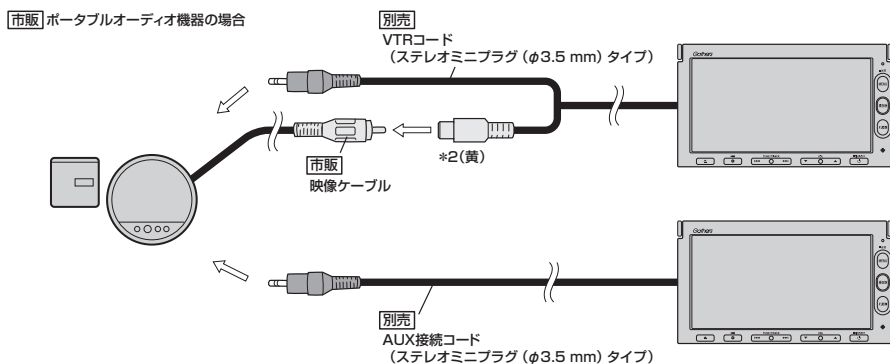
1

機器を接続する。

VTR機能	別売のVTRコードを使用して本機と市販のポータブルオーディオ機器やVTR機器を接続
AUX機能	別売のAUX接続コードを使用して本機と市販のポータブルオーディオ機器を接続



* 1…VTRコードにiPod接続コード(別売)が接続されている場合は外してください。H-16イラスト



* 2…DVDプレーヤーなどの場合に使用します。

映像を見る／音声を聞く

1

本機と使用する機器の電源を入れ、
AUDIOメニュー(☰ A-12)から **VTR** を選んでタッチする。



画面をタッチすると操作ボタンが表示されます。

VTRソース画面



ボタン消 — ボタンを消し、全画面を表示

Quick — Quick MENUを表示

2

AV機器やポータブルオーディオ機器などを操作する。

※操作のしかたはそれぞれの機器に付属の説明書をご覧ください。



- 接続される機器の電源をOFF にしてから、本機の電源をOFF(エンジンスイッチを0(ロック))にしてください。
- VTR/AUX端子から入力された映像や音声はVTRソースで視聴できます。
- VTR/AUXの音声を聞きながら地図を見たりナビゲーションの操作をすることができます。
- 接続した機器によっては映像や音が出ない場合があります。
- 接続した機器に音量調整機能がある場合は、本機の音声とバランスをとるようにしてください。(調整してください。)
- 下記レベルを超えた機器を接続した場合、映像や音にひずみなどが生じ、正常に動作しない場合があります。

VTR入力端子

映像入力レベル	1 Vpp(入力インピーダンス75 Ω)
音声最大入力レベル	2.0 V(入力インピーダンス47 kΩ)

- 外部機器の映像を調整するには☰ N-24

